

令和2年版

消防年報



令和3年刊行

安房郡市消防本部

ま え が き

この年報は安房郡市の消防現況と、令和2年中における消防諸般の実情を収録したものであります。

この資料を一つの参考として広域消防行政の実態をご理解いただき、より一層のご支援ご協力を賜われれば幸いと存じます。

なお、消防統計的なものについては暦年、その他のものについては会計年度で、また消防状況の逐年傾向を知るために必要なものについては過去にさかのぼり収録したものであります。

令和3年6月

安房郡市消防本部

も く じ

総 務

1 圏内の状況	7
(1) 位 置	7
(2) 地 勢	7
2 市町別人口・世帯数・面積	7
3 広域消防の沿革	8
4 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表	14
5 消防庁舎の状況	15
6 予算状況	16
(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(令和2年度当初)	16
(2) 常備消防予算	16
(3) 年度別消防当初予算に対する負担比較	16
7 安房郡市消防本部組織図	17
8 消防本部・消防署・分署等事務分掌	18
9 消防職員	21
(1) 階級別消防職員数	21
(2) 消防職員の年齢	21
(3) 消防職員の勤務年数	21
(4) 職員各種免許及び資格取得状況	22
(5) 学校教育	23

予 防

1 防火対象物	27
(1) 政令(別表第1)による市町別防火対象物数	27
(2) 管轄内中高層建築物数(4階以上)	28
ア 用途別	28
イ 市町別	28
(3) 消防用設備等設置状況	29
(4) 政令(別表第1)による市町別建築確認同意件数	30
(5) 防火管理及び火災予防条例による届出数	31
(6) 消防設備等の届出数(資料提出書含む)	32

(7) 防火対象物・防災管理定期点検報告制度	33
2 他機関からの照会及び各種証明件数	33
(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数	33
(2) 証明書等交付件数	33
3 危険物	34
(1) 市町別施設数	34
(2) 倍数別施設数	35
(3) 各種申請届出数	36
4 火災予防査察件数	37
5 火災統計	38
令和2年の火災の概要	38
(1) 市町別火災発生状況	39
(2) 月別火災発生状況	40
(3) 月別火災発生件数	41
(4) 火災種別件数の推移(過去5年間)	41
(5) 出火原因別件数	42
(6) 建物火災の出火原因別件数	42
(7) 主な出火原因の推移(過去5年間)	42
(8) 過去5年間の火災発生状況	43
(9) 建物火災用途別損害状況	44
(10) 時間別火災発生件数・損害額	45
(11) 曜日別火災発生件数	45
(12) 覚知方法別火災発生件数	46
(13) 初期消火器具使用状況	46
(14) 主な火災	46

警 防

1 救急	49
救急出動件数及び搬送人員数	49
令和2年救急概要	50
(1) 市町別救急出動件数及び搬送人員数	51
(2) 月別救急出動件数	52
(3) 月別傷病程度別搬送人員数	53
(4) 年代別事故種別搬送人員数	54
(5) 時間帯別救急出動件数	55

(6) 曜日別救急出動件数	56
(7) 過去 10 年間の救急出動件数及び搬送人員	57
(8) 市町別事故種別ドクターヘリ要請件数及び搬送人員数	58
(9) 救急隊員の行った応急処置状況	59
(10) 月別救急講習状況	60
2 救 助	61
(1) 市町別救助活動状況	61
(2) 過去 5 年間の救助活動状況	62
(3) 救助隊訓練状況	63
3 その他	64
(1) その他出動件数	64
(2) 市町別出動件数	65
(3) 月別出動件数	66
(4) 過去 5 年間の出動件数	67
(5) 過去 5 年間の事故種別 PA 連携及び救急支援件数	68

総

務

1 圏内の状況

(1) 位置

安房郡市は房総半島の最南端に位置し、東及び南は太平洋に面し、西は東京湾に臨み、北は富津市・君津市・夷隅郡市と接している。

(2) 地勢

地形は、概して山地が多く、北部の圏域境には、鋸山・富山・伊予ヶ岳・津森山・愛宕山・清澄山系等の郡峰が東西に走り、佐久間川・平久里川・長尾川・三原川・加茂川等は山岳の起伏する間を縫って東京湾や太平洋に注ぎ、海岸は屈曲が多く、港がいたるところにある。

更に緑豊かな丘陵と自然の景観に富んだ海岸線や歴史的な社寺等、観光資源に恵まれていることから南房総国定公園に指定されており、首都圏民レクリエーションの場として一層の飛躍が期待されている。



2 市町別人口・世帯数・面積

市町名	人口	世帯数	面積(km ²)
館山市	44,451	20,499	110.05
鴨川市	31,439	14,529	191.14
南房総市	35,265	14,880	230.10
鋸南町	6,986	3,150	45.17
合計	118,141	53,058	576.46

人口・世帯数:令和3年4月1日現在

千葉県毎月常住人口調査月報

面積:令和3年1月1日現在

国土地理院 全国都道府県市区町村別面積調

3 広域消防の沿革

45. 9.10	安房郡市内1市11町1村で、安房郡市広域市町村圏事務組合の設立が許可される。
46.11. 1	安房郡市広域市町村圏事務組合常備消防の設立が許可される。
47. 4. 1	安房郡市消防本部として業務を開始し、1本部1署3分遣所、消防ポンプ自動車3台水槽付消防ポンプ自動車2台・化学車1台・可搬式ポンプ1台・救急車2台、星野清之助初代消防長以下職員89名で発足(新規採用者22名を除く職員、庁舎、機械器具等全て館山市消防本部から引き継ぐ。)
47. 4.15	圏域内全市町村が常備消防設置政令指定市町村となる。
47. 4.18	鴨川消防署鴨川救急隊を鴨川市役所庁舎内に開設し、職員6名と救急車1台を配置
47. 5.17	館山分遣所を廃止し、館山市浜田に館山消防署西岬分遣所を開設。職員8名と消防ポンプ自動車1台、救急車1台を配置
47. 6.20	圏域内全市町村が救急業務実施政令指定市町村となる。
47. 7. 1	館山消防署千倉救急隊を千倉町役場内に、同署鋸南救急隊を鋸南町役場建設駐屯地に開設。各隊職員6名と救急車各1台を配置
47. 9. 1	職員15名採用、実員103名となる。
48. 3. 9	鴨川・千倉・鋸南各救急隊に職員2名を増員し、水槽付消防ポンプ自動車各1台を配置
48. 3.31	消防波用無線設備開局(基地局4、移動局14、携帯局5)
48. 4. 1	職員14名採用、実員117名となる。
48. 4.23	鋸南町下佐久間に館山消防署鋸南分署を開設し、鋸南救急隊を移転
48. 5. 1	千倉町北朝夷に館山消防署千倉分署を開設し、千倉救急隊を移転
48. 6. 9	鴨川市横渚に鴨川消防署を開設し、鴨川救急隊を移転。黒川清喜署長以下職員15名を配置
48. 6.25	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
49. 3.25	消防指令装置を購入し、指令室を館山消防署内に開設。館山市内の119番集約化になる。
49. 4. 1	職員15名採用、実員133名となる。
49. 4.19	鴨川消防署に消防ポンプ自動車1台を配置
49. 7.15	白浜町白浜に館山消防署白浜分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.10	和田町柴に館山消防署和田分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.19	天津小湊町内浦に鴨川消防署天津小湊分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49.12. 1	圏域内の119番が安房郡市消防本部指令室に集約化になる。
50. 3.28	富崎分遣所を廃止し、館山市犬石に館山消防署神戸分遣所を開設。職員6名と消防ポンプ自動車1台を配置
50. 4. 1	岩田実氏第2代消防長に就任。職員6名採用、実員138名となる。
51. 2. 6	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 2.10	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 4. 1	黒川清喜氏第3代消防長に就任。職員13名採用、実員143名となる。

51. 5. 8	船形分遣所を廃止し、富浦町多田良に館山消防署富浦分遣所を開設。職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
52. 1.17	はしが付消防ポンプ自動車(30m級)を1台購入し、館山消防署に配置
52. 4. 1	理事会制を採用し理事会制の設置等組合格約の一部を改正。職員5名採用、実員147名となる。
52. 6. 1	消防本部の機構を改革し、総務・予防・警防の3課を置き、係を7係とした。
53. 4. 1	職員14名採用、実員163名となる。
53. 6. 3	丸山町珠師ヶ谷に館山消防署丸山分遣所を開設し、職員8名と消防ポンプ自動車1台を配置
54. 3.12	日本損害保険協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署千倉分署に配置
54. 4. 1	職員6名採用、実員168名となる。
55. 3. 6	鴨川市金束に鴨川消防署長狭分遣所を開設し、職員10名と消防ポンプ自動車1台を配置
55. 3. 8	館山市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
55. 4. 1	職員6名採用、実員172名となる。
55.12. 2	救助工作車を1台購入し、館山消防署に配置
55.12.10	岡本茂氏第4代消防長に就任
56. 4. 1	職員7名採用、実員177名となる。
56.10. 1	宇佐見昇氏第5代消防長に就任
57. 4. 1	職員8名採用、実員182名となる。
58. 4. 1	職員7名採用、実員187名となる。
59. 2.29	警防課指令室に無線統制台を設置
59. 4. 1	職員5名採用、実員191名となる。
60. 2.22	警防課指令室に自動電話交換機を設置
60. 4. 1	鈴木良夫氏第6代消防長に就任。職員9名採用、実員195名となる。
60. 2.28	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
61. 4. 1	職員4名採用、実員195名となる。
61.10.28	査察車を1台購入し、予防課に配置
62. 4. 1	石井秀夫氏第7代消防長に就任。職員1名採用、実員195名となる。
62. 5.14	安房郡市危険物安全協会よりミニ広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
62.12.21	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置
63. 4. 1	職員4名採用、実員197名となる。
平成	
元. 4. 1	職員5名採用、実員200名となる。
元. 9.12	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
元.11.17	日本自動車工業会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
2. 4. 1	職員2名採用、実員200名となる。
2. 7.23	日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置(更新)
3. 3.17	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
3. 4. 1	鈴木拓男氏第8代消防長に就任。職員3名採用、実員202名となる。
4. 3.25	はしが付消防ポンプ自動車(38m級)を1台購入し、鴨川消防署に配置

4. 4. 1	職員5名採用、実員206名となる。
4.12.22	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
5. 4. 1	職員7名採用、実員212名となる。
5. 9.22	千葉県消防設備協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
5.10.18	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)町村長より、救急患者搬送収容における感謝状を贈呈される。
5.11.24	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)
6. 3.16	警防課指令室に救急波用無線設備を設置
6. 4. 1	職員14名採用、実員225名となる。「週休2日制」を導入
6. 9. 9	救急医療週間において、千葉県知事より多年の救急活動の功績に対し表彰を受ける。
6.12.19	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
7. 3. 8	警防課指令室に消防波用無線設備を設置(更新)
7. 4. 1	鈴木正弘氏第9代消防長に就任。職員18名採用、実員237名となる。
7. 5.25	安房郡市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
7. 6. 9	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)救急患者搬送収容が1,000件となり、東京都知事及び東京都島嶼町村会より感謝状を贈呈される。
7. 6.16	財団法人日本防火協会より安房郡市幼少年婦人防火委員会へ広報車1台の寄贈を受け、予防課に配置
8. 4. 1	庄司親雄氏第10代消防長に就任。職員18名採用、実員251名となる。
9. 1.15	鴨川消防署救助訓練塔を建設
9. 3.19	千葉市より起震車1台の寄贈を受け、警防課に配置
9. 3.31	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
9. 4. 1	職員3名採用、実員250名となる。
9.11.21	安房郡市消防本部に2名の救急救命士が誕生する。
10. 1. 1	鈴木輝男氏第11代消防長に就任
10. 1.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
10. 2. 1	救急救命士法に基づく指導医師を亀田総合病院と締結し、高規格救急車、救急救命士の運用を開始する。
10. 2. 1	館山消防署白浜分遣所に非常用救急車を配置
10. 3.31	財団法人日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
10. 9. 1	職員2名採用、実員250名となる。
11. 2.26	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
11. 9.30	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
12. 4. 1	職員5名採用、実員250名となる。
13. 3. 3	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置(更新)
13. 4. 1	職員1名採用、実員250名となる。
14. 2.28	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、鴨川消防署に配置
14. 4. 1	加藤友信氏第12代消防長に就任。職員1名採用、実員248名となる。
14. 5.27	ミニ査察車を1台購入し、館山消防署に配置
14.12.18	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
15. 2.18	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)

15. 4. 1	大野孟氏第13代消防長に就任。職員14名採用、実員258名となる。
15.12. 2	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
15.12.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
16. 1. 1	富山町犬掛に館山消防署犬掛分遣所を開設し、職員10名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
16. 4. 1	職員5名採用、実員260名となる。緊急消防援助隊に救急部隊を登録する。
16. 7. 5	館山市新宿に館山消防署仮設救助訓練塔を建設
16.10.29	広報車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
16.12.14	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
16.12.16	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
17. 2.25	指揮車を1台購入し、警防課に配置(更新)
17. 4. 1	石井浩氏第14代消防長に就任。職員6名採用、実員261名となる。緊急消防援助隊に消火部隊を登録する。
17.10.24	資機材搬送車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、警防課に配置
17.12.27	災害対応特殊消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
18. 4. 1	村杉俊雄氏第15代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
18.10. 5	高圧ガス(圧縮空気)製造施設を館山消防署犬掛分遣所に設置
18.12.13	ミニ広報車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 1.24	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 4. 1	職員5名採用、実員261名となる。
19.11. 6	消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
20. 2.29	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
20. 4. 1	土岐一義氏第16代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
20.11. 9	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車(30m級・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
21. 4. 1	職員10名採用、実員259名となる。
22. 1.22	高規格救急車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
22.1.30	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
22. 4. 1	渡邊一男氏第17代消防長に就任。職員8名採用、実員259名となる。
22.11. 8	広報車を1台購入し、予防課に配置(更新)
23. 3. 5	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
23.3.22	東北地方太平洋沖地震に伴う緊急消防援助隊千葉県隊として、救急隊及び後方支援隊を福島県へ派遣する。
23. 4. 1	職員12名採用、実員260名となる。
24. 3. 9	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
24. 4. 1	土岐孝夫氏第18代消防長に就任。職員10名採用、実員260名となる。 館山市北条(安房南高跡地)に安房郡市消防本部・館山消防署合同庁舎を新築し、移転
24.12.5	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
24.12.21	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)

25.2.19	ちば消防共同指令センターへ119番通報切替実施
25. 4. 1	末村幸次氏第19代消防長に就任。職員7名採用、実員258名となる。 20消防本部で構成する、ちば消防共同指令センター運用開始 職員4名を派遣する。 消防救急デジタル無線運用開始
25.11.28	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署 鋸南分署に配置(更新)
26. 1. 23	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
26. 4. 1	職員18名採用、実員258名となる。
26.11.19	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
26.12. 5	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
27. 3. 19	館山消防署仮設救助訓練塔を消防本部・館山消防署合同庁舎北側に移設
27.4. 1	深谷静夫氏第20代消防長に就任。職員12名採用、実員264名となる。 警防課に指揮隊を配置する。
27.6.24	連絡車を1台購入し、警防課に配置
28.3.22	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防 署に配置(更新)
28.4. 1	川上良之氏第21代消防長に就任。職員10名採用、実員263名となる。
28.7. 1	査察車を1台購入し、予防課に配置(更新)
29.3.14	丸山分遣所、和田分遣所を合併し、南房総市和田町小川に和田分署を開設。職員18名 と水槽付ポンプ自動車1台、アステラス製薬株式会社より寄贈を受けた高規格救急車を配 置。
29.3.17	鴨川消防署の庁舎耐震補強・大規模改修工事完了。
29.4. 1	職員7名採用、実員264名となる。
29.4. 1	消防署の組織に関する規程の一部改正に伴い、館山消防署西岬分遣所を館山消防署 西岬分署に、館山消防署白浜分遣所を館山消防署白浜分署に改称する。
29.5.30	査察車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
29.12.12	高規格救急車を1台購入し、館山消防署白浜分署に配置(更新)
30.2.17	南房総市白浜町白浜(旧白浜休養村センター)に館山消防署白浜分署を新築し、移転
30.3.12	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署天津小湊分遣所に配置(更新)
30.4. 1	職員13名採用、実員271名となる。
30.4. 1	H30.3.31 に警防課指揮隊を廃止し、館山消防署・鴨川消防署に指揮隊配置
30.4. 1	広報車を1台購入し、鴨川消防署に配置
30.11.29	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
31.2.22	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
31.3. 8	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車を購入し鴨川消防署に配置(更新)
31.3.20	館山消防署鋸南分署改修工事完了
31.4. 1	石崎昌史氏第22代消防長に就任。職員15名採用、実員275名となる。

令和	
元.11.20	指揮車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
2.1.29	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
2.2.27	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
2.3.30	鴨川消防署長狭分遣所改修工事完了
2.4.1	佐久間初日氏第23代消防長に就任。職員12名採用、実員275名となる。
3.1.20	館山消防署富浦分遣所改修工事完了
3.1.30	救助工作車Ⅱ型(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
3.2.19	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
3.3.12	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
3.4.1	根本弘氏第24代消防長に就任。職員8名採用、実員274名となる。

4 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表



(令和3年4月1日現在)

区分 配置先		消防職員	消防ポンプ車	水槽付自動車	ポンプ付自動車	梯子付自動車	救助工作車	化学車	救急自動車	資機材搬送車	指揮車	査察車	連絡車	広報車	非常用消防車	非常用救急車	ポ 搬 動 カ プ
消防本部	消防長	1															
	次長	1															
	総務課	5											2				
	予防課	10										1		1			
	警防課 (ちば消防共同指令センター派遣を含む)	14								1			1				
館山消防署 管轄	館山消防署	54	1	1	1	1	1	1	1		1	1		1	1	1	3
	鋸南分署	18		1					1								1
	千倉分署	18		1					1								1
	西岬分署	18		1					1								1
	白浜分署	18		1					1								1
	和田分署	18		1					1								1
	富浦分遣所	10		1													1
	神戸分遣所	10		1													1
鴨管川 消防署 管轄	鴨川消防署	49	1	1	1	1	1		1		1			1			1
	長狭分遣所	10		1													1
	天津小湊分遣所	10		1													1
合計	274	2	12	2	2	1	7	1	2	2	3	3	1	1	14		

5 消防庁舎の状況

(令和3年4月1日現在)

区分 名称	所在地	棟別	構造	階層	延面積 (㎡)	建築 年次
安房郡市消防本部 館山消防署	館山市北条686番地1	庁舎	鉄骨造	2階建	2558.17	H24
		駐輪場	軽量鉄骨造	平家建	19.76	
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.44	
鋸南分署	安房郡鋸南町下佐久間953番地1	庁舎	鉄筋コンクリート造	2階建	365.71	S48
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.23	H30
千倉分署	南房総市千倉町北朝夷2830番地2	庁舎	鉄筋コンクリート造	2階建	376.17	S48
西岬分署	館山市浜田199番地1	庁舎	鉄筋コンクリート造	平家建	143.00	S47
白浜分署	南房総市白浜町白浜2951番地	庁舎	鉄骨造	平家建	315.88	H30
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	
和田分署	南房総市和田町小川711番地2	庁舎	鉄骨造	平家建	313.53	H29
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	
富浦分遣所	南房総市富浦町多田良1191番地	庁舎	鉄筋コンクリート造	2階建	141.00	S50
神戸分遣所	館山市犬石1496番地	庁舎	鉄筋コンクリート造	2階建	141.00	S49
犬掛分遣所	南房総市犬掛161番地1	庁舎	鉄筋コンクリート造	平家建	177.54	H15
		ボンベ 充填庫	コンクリートブロック造	平家建	13.00	H18
鴨川消防署	鴨川市横渚1393番地	庁舎	鉄筋コンクリート造	2階建	554.18	S48
		車庫	鉄骨造スレート葺	平家建	153.55	S51
		倉庫	鉄骨造	平家建	22.75	H29
長狭分遣所	鴨川市金束1番地1	庁舎	鉄筋コンクリート造	平家建	154.56	S55
天津小湊分遣所	鴨川市内浦52番地3	庁舎	鉄筋コンクリート造	2階建	144.00	S49

6 予算状況

(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(令和2年度当初)

(単位千円)

市町別	一般会計 予算	前年 度 比 較%	消 防 費					消防費の 占める割合%	
			常備消防費 負担金	前年度 比較%	非常備	前年度 比較%	合 計		前年度 比較%
館山市	20,957,000	5.3	863,915	△ 3.0	133,118	17.4	997,033	△ 0.7	4.8
鴨川市	14,991,140	△ 18.1	715,104	1.8	70,256	△ 2.3	785,360	1.4	5.2
南房総市	25,179,000	1.2	721,496	△ 4.5	132,444	△ 1.7	853,940	△ 4.1	3.4
鋸南町	4,166,161	4.2	177,573	△ 4.2	50,273	△ 38.1	227,846	△ 14.5	5.5
合 計	65,293,301	△ 2.7	2,478,088	△ 2.2	386,091	△ 3.8	2,864,179	△ 2.4	4.4

(2) 常備消防予算

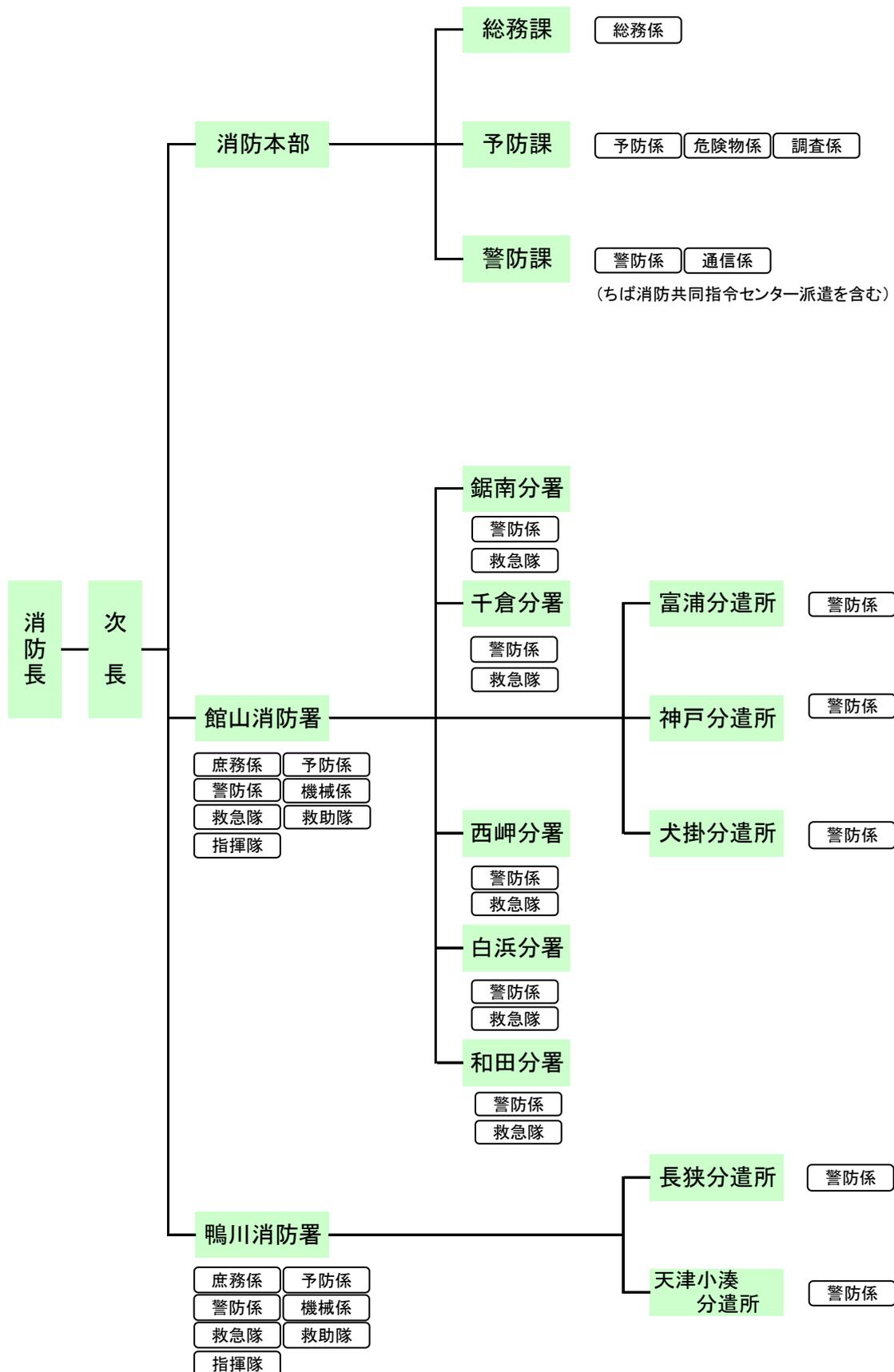
(単位千円)

区 分	年 度	令和2年度	令和3年度	伸率%
当 初 予 算 額		3,351,540	2,693,201	△ 19.6
報 酬		127	127	0.0
給 料		961,365	956,699	△ 0.5
職 員 手 当 等		676,926	680,834	0.6
共 済 費		363,379	347,013	△ 4.5
報 償 費		332	473	42.5
旅 費		2,499	2,350	△ 6.0
交 際 費		60	60	0.0
需 用 費		61,040	60,582	△ 0.8
役 務 費		7,192	7,373	2.5
委 託 料		29,079	16,824	△ 42.1
使 用 料 ・ 賃 借 料		6,112	7,217	18.1
工 事 請 負 費		520,303	28,400	△ 94.5
原 材 料 費		90	90	0.0
公 有 財 産 購 入 費				
備 品 購 入 費		270,456	123,844	△ 54.2
負 担 金 補 助 ・ 交 付 金		176,468	169,922	△ 3.7
公 課 費		1,469	1,499	2.0
公 債		269,643	284,894	5.7
予 備 費		5,000	5,000	0.0

(3) 年度別消防当初予算に対する負担比較

年度	消防予算	人口	世帯数	負 担	
				住民1人当たり(円)	1世帯当たり(円)
平成29年度	2,752,754,000	125,591	53,323	21,918	51,624
平成30年度	3,388,349,000	123,701	53,083	27,391	63,831
令和元年度	3,434,139,000	121,823	53,032	28,190	64,756
令和2年度	3,752,795,000	119,936	53,044	31,290	70,749
令和3年度	3,079,292,000	118,141	53,058	26,065	58,036

7 安房郡市消防本部組織図



8 消防本部・消防署・分署等事務分掌

《消防本部事務分掌》

総務課

総務係

- 1 消防行政の諸企画、立案及び総合調整並びに庶務に関する事。
- 2 公印の保管に関する事。
- 3 文書の收受、発送及び保存に関する事。
- 4 組織及び制度に関する事。
- 5 職員の任免、給与、分限、懲戒、その他人事に関する事。
- 6 職員の福利厚生に関する事。
- 7 職員の服務規律に関する事。
- 8 消防予算、経理及び決算に関する事。
- 9 表彰及び褒賞に関する事。
- 10 給貸与品に関する事。
- 11 消防財産の維持管理に関する事。
- 12 職員の教育研修計画に関する事。
- 13 公務災害補償に関する事。
- 14 消防長会及び消防協会に関する事。
- 15 消防職員委員会に関する事。
- 16 職員の安全管理及び衛生管理に関する事。
- 17 消防広報に関する事。
- 18 他の課及び係に属さない事。

予防課

予防係

- 1 火災等の予防及び防火思想の普及啓蒙に関する事。
- 2 建築確認等の同意に関する事。
- 3 消防用設備等の設置及び検査指導に関する事。
- 4 違反防火対象物の処理に関する事。
- 5 防火管理等に関する事。
- 6 自衛消防等の育成指導に関する事。
- 7 意見書等の交付に関する事。
- 8 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- 9 火災予防条例届出の受処理に関する事。
- 10 予防統計及び予防情報に関する事。
- 11 その他予防業務に関する事。

危険物係

- 1 危険物の規制に関する事。
- 2 危険物製造所等の災害予防に関する事。
- 3 液化石油ガス及び高圧ガス等に関する事。
- 4 危険物統計及び危険物情報に関する事。
- 5 危険物取扱者の育成指導に関する事。
- 6 その他危険物に関する事。

調査係

- 1 防火査察に関する事。
- 2 特例認定に関する事。
- 3 火災原因及び損害の調査に関する事。
- 4 火災統計及び火災情報に関する事。
- 5 罹災証明に関する事。
- 6 その他調査業務に関する事。

警防課

警防係

- 1 水災害等の警戒及び防ぎよ等に関する事。
- 2 消防計画に関する事。
- 3 震災及びその他の災害対策に関する事。
- 4 消防の相互応援協定に関する事。
- 5 救急業務に関する事。
- 6 救助業務に関する事。
- 7 救急及び救助事故等の災害情報に関する事。
- 8 救急搬送証明に関する事。
- 9 救急及び救助事故等の統計に関する事。
- 10 消防訓練及び指導に関する事。
- 11 消防車両等の艤装及び仕様に関する事
- 12 住宅造成事業に関する消防上の指導に関する事。
- 13 高圧ガス製造充填施設に関する事。
- 14 その他警防業務に関する事。

通信係

- 1 消防通信業務に関する事。
- 2 消防通信施設及び機器の維持管理に関する事。
- 3 火災、救急、救助及びその他の災害出動指令に関する事。
- 4 消防通信情報の収集及び伝達に関する事。
- 5 防災行政無線に関する事。
- 6 その他消防通信業務に関する事。

《消防署事務分掌》

消防署

庶務係

- 1 庶務に関する事。
- 2 公印の保管に関する事。
- 3 文書の収受、発送及び保存に関する事。
- 4 服務及び教養に関する事。
- 5 福利厚生に関する事。
- 6 公務災害補償に関する事。
- 7 消防庁舎及び庁用物品等の保守管理に関する事。
- 8 他の係に属さない事。

警防係

- 1 水火災等の警戒、防ぎよ及び鎮圧並びに災害情報の収集に関する事。
- 2 消防地理及び水利に関する事。
- 3 消防訓練及び指導に関する事。
- 4 消防通信の運用に関する事。
- 5 警防計画及び警防の対策に関する事。
- 6 その他警防の運用に関する事。

予防係

- 1 防火査察に関する事。
- 2 建築確認等の同意に関する事。
- 3 消防用設備等の設置及び検査指導に関する事。
- 4 火災原因及び損害の調査に関する事。
- 5 違反防火対象物の処理に関する事。
- 6 火災予防条例届出の受処理に関する事。
- 7 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- 8 防火訓練指導に関する事。
- 9 その他火災予防に関する事。

機械係

- 1 消防機器及び消防装備の保守管理に関する事。
- 2 消防車両等の車検整備及び一般整備に関する事。
- 3 消防車両等の運用訓練及び技術指導に関する事。
- 4 その他消防機器及び資器材に関する事。

救急隊

- 1 救急隊の運用に関する事。
- 2 救急医療機関等の連絡調整に関する事。
- 3 救急応急処置の指導及び講習に関する事。
- 4 救急用機器及び資器材の保守管理に関する事。
- 5 救急訓練及び教育に関する事。
- 6 その他救急に関する事。

救助隊

- 1 救助隊の運用に関する事。
- 2 災害事故等の人命救助に関する事。
- 3 救助用機器及び資器材の保守管理に関する事。
- 4 救命索発射銃の保守管理及び保全に関する事。
- 5 救助訓練及び教育に関する事。
- 6 その他救助に関する事。

指揮隊

- 1 災害状況の把握及び分析に関する事。
- 2 活動方針に関する事。
- 3 出動隊の統制に関する事。
- 4 活動隊の安全管理に関する事。
- 5 災害現場広報に関する事。
- 6 その他指揮に関する事。

《分署等事務分掌》

分 署 等

- 1 庶務に関する事。
- 2 消防庁舎、消防用機械及び物品等の保守管理に関する事。
- 3 警防計画に関する事。
- 4 消防地理及び水利に関する事。
- 5 災害情報の収集に関する事。
- 6 消防訓練及び指導に関する事。
- 7 防火訓練指導に関する事。
- 8 火災原因及び損害調査に関する事。
- 9 救急隊の運用に関する事。
(救急隊配置の分署等)
- 10 火災予防条例等に基づく届出等のうち、別に定めるものの受処理に関する事。
- 11 防火査察に関する事。
- 12 高圧ガス製造充填設備の取扱に関する事。
(犬掛分遣所)
- 13 その他消防署長が定める事項に関する事。

9 消防職員

(1) 階級別消防職員数

(令和3年4月1日現在)

本部・署・所		階級		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
		消防長	次長									
消防本部	消防長	1										1
	次長		1									1
	総務課		1	1	1				2			5
	予防課		1	1	2	2	3	1				10
	警防課		1	1	4	8						14
館山消防署管轄	署長		1									1
	館山消防署			4	10	9	18	9	3			53
	鋸南分署				1	6	6	1	4			18
	千倉分署				1	5	6	2	4			18
	西岬分署				1	7	4	2	4			18
	白浜分署				1	6	5	4	2			18
	和田分署				1	5	4	4	4			18
	富浦分遣所				1	3	2	1	3			10
	神戸分遣所				1	2	1	1	5			10
犬掛分遣所				1	2	2	1	4			10	
鴨管川消防署管轄	署長		1									1
	鴨川消防署			4	11	10	10	10	3			48
	長狭分遣所				1	3	1	1	4			10
	天津小湊分遣所				1	3			6			10
合計		1	6	11	38	71	64	37	46			274

(2) 消防職員の年齢

(令和3年4月1日現在)

階級	年齢	年齢						計
		18歳以上 20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上	
消防正監							1	1
消防監						1	5	6
消防司令長						3	8	11
消防司令					11	18	9	38
消防司令補				9	60	1	1	71
消防士長			12	46	4		2	64
消防副士長			32	5				37
消防士	13	33						46
合計	13	77	60	75	23	26	274	

(3) 消防職員の勤務年数

(令和3年4月1日現在)

階級	勤務年数	勤務年数								計
		5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上	
消防正監									1	1
消防監									6	6
消防司令長								3	8	11
消防司令補						16	8	14		38
消防士長			2	18	10	39	1	1		71
消防士長		18	33	10		1		2		64
消防副士長			5	32						37
消防士	46									46
合計	46	23	67	28	10	56	12	32	274	

(4) 職員各種免許及び資格取得状況

(令和3年4月1日現在)

種 別	階 級	司 令 以 上	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
車 両 船 舶 関 係	大型自動車	46	62	50	22	2	182
	大型特殊自動車	6	8	6	2		22
	自動二輪車	30	26	17	4	3	80
	ガソリンエンジン整備士	2					2
	シャーシ整備士	2					2
	小型船舶操縦士	20	17	9	1	2	49
通 信 関 係	第一級陸上特殊無線技士						0
	第二級陸上特殊無線技士	37	2	5		4	48
	第三級陸上特殊無線技士	19	69	53	22	13	176
予 防 関 係	消防設備士 (甲種)		1	4			5
	消防設備士 (乙種)	1	2	7	4	1	15
	危険物取扱者 (甲種)			1			1
	危険物取扱者 (乙種)	17	46	56	26	4	149
	予防技術資格者(防火査察)	4	5	4	1		14
	予防技術資格者(消防用設備等)	4	5	4	1		14
	予防技術資格者(危険物)	3	1	3	1		8
救 急 救 命 士	指導救命士	2					2
	救急救命士	10	20	12	4	4	50
	気管挿管認定救急救命士	10	12	1			23
	薬剤投与救急救命士	10	20	12	4	4	50
そ の 他	JPTECプロバイダー		22	36	13	3	74
	JPTECプレインストラクター			5			5
	JPTECインストラクター	2	5	2			9
	ガス溶接技能	8	9	4	4	3	28
	アーク溶接技能	4	6	3	5	2	20
	移動式クレーン	24	22	20	11	1	78
	玉掛技能資格者	25	30	21	10	4	90
	衛生管理者	4	2	1			7
	特定化学物質等作業主任者	5	5	3	1		14
	電気工事士	1	2	4			7

(5) 学校教育

区分		年度	昭和47年度 ～平成27年 度まで	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	現員におけ る修了者数	
消 防 大 学 校	幹 部 科		5	1	1				2	
	上 級 幹 部 科		2							
	警 防 科		8				1		2	
	予 防 科		4			1			1	
	救 急 科		3					1	1	
	救 助 科		1		1		1		2	
	火 災 調 査 科					1			1	
	火 災 調 査 講 習 会		11							
	危機管理・国民保護講習会		9							
査察マネジメントコース				1			1	2		
千 葉 県	初 任 科	全職員対象		10	8	9	11	6	248	
	特 殊 災 害 科		10	1	1	1	1	1	14	
	警防科(警防課程)		21						6	
	警 防 科							1	1	
	救 助 科		114	2	3	3	2	2	86	
	予 防 査 察 科		8	2	2	1	1	1	14	
	火 災 調 査 科		21	2	2	2	1	1	16	
	危 険 物 科				1			1	2	
	予 防 科	予 防 課 程		14						3
		査 察 課 程		8						2
		危 険 物 課 程		5						1
	消 防	救急科(救急Ⅰ課程)		83						7
		救急科(救急Ⅱ課程)		68						7
		救急科(救急標準課程)		105	5	6	3	6	4	119
	学 校	初 級 幹 部 科		33						1
		中 級 幹 部 科		24	2		1	1	1	7
		水 難 救 助 科		13						4
	校	訓 練 指 導 科		88	2	2	2	2		30
		はしご自動車講習		43	1	1	1	1	1	33
気管挿管講習			8						3	
薬剤投与講習			5						4	
気管挿管・薬剤投与講習			5						4	
救急救命士処置範囲拡大 2行為追加講習			8	7	7	7	7		36	
指導救命士養成研修							1	1		
救急救命士研修		26	1	1	1	1	1	26		
薬剤投与追加講習(九州研修所)		6						4		
計				36	37	33	36	23		

※ 現員における修了者数はR3.4.1現在の数値

予

防

1 防火対象物

(1) 政令（別表第1）による市町別防火対象物数

(令和3年3月31日現在)

			館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町	合計
1	イ	劇場・映画館	2	3	3		8
	ロ	公会堂・集会場	38	30	45	8	121
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ		1			1
	ロ	遊技場・ダンスホール	12	5	2	1	20
	ハ	性風俗関連施設					0
	ニ	カラオケボックス等	1	1			2
3	イ	待合・料理店	2	1	1	2	6
	ロ	飲食店	82	41	30	8	161
4		百貨店・マーケット	120	68	60	13	261
5	イ	旅館・ホテル	145	97	204	19	465
	ロ	共同住宅・寄宿舍	437	397	86	30	950
6	イ(1)	病院	5	4	1		10
		(2) 診療所	2	1	1		4
		(3) (1)、(2)以外の診療所	12	10	9	1	32
		(4) 無床診療所、無床助産所	26	8	13	3	50
	ロ(1)	老人短期入所施設等	24	15	23	5	67
		(2) 救護施設					0
		(3) 乳児院					0
	(4)	障害児入所施設					0
		障害者支援施設等	3	3	2		8
		老人デイサービスセンター等	11	9	9	3	32
		(2) 更生施設	9				9
		(3) 保育所・児童養護施設等	14	9	13	6	42
	(4)	児童発達支援センター等	1	1			2
		(5) 身体障害者福祉センター等	22	2	10	1	35
ニ		幼稚園・特別支援学校	18	1	2	2	23
7		小・中・高等学校	54	38	40	5	137
8		図書館・博物館	5	4	3	1	13
9	イ	蒸気・熱気浴場					0
	ロ	公衆浴場					0
10		停車場	1	1			2
11		神社・寺院・教会	39	45	31	13	128
12	イ	工場・作業場	247	127	214	35	623
	ロ	映画・テレビスタジオ					0
13	イ	自動車車庫・駐車場	31	11	10	3	55
	ロ	飛行機の格納庫	3				3
14		倉庫	226	131	145	36	538
15		前各項に該当しない事業場	324	144	278	38	784
16	イ	特定防火対象物が存する複合対象物	271	199	163	43	676
	ロ	16イ以外の複合対象物	134	145	81	20	380
17		文化財保護法によって認定された建造物	1		2		3
合計			2322	1552	1481	296	5651

(150㎡以上の棟数を計上)

(2) 管轄内中高層建築物数(4階以上)

ア 用途別

(令和3年3月31日現在)

区分	階数														合計
	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	33階		
公会堂等	1														1
飲食店等															0
百貨店等			1												1
旅館等	24	9	5	3	6	1	4								52
共同住宅等	35	11	3	2	1	2	3	2	3	3	11	3			79
病院等	8	4	3			1				1					17
老人短期入所施設等	7	1	1												9
老人デイサービスセンター等															0
小学校等	14	3													17
図書館等	2														2
工場・作業所等	1	1													2
駐車場・車庫	1														1
前各項に該当しない事業場	12	2	1	1	1										17
複合特定防火対象物	14	1						1	1		1		1		19
複合非特定防火対象物	4				2										6
合計	123	32	14	6	10	4	7	3	4	4	12	3	1	223	

イ 市町別

(令和3年3月31日現在)

市町	階数														合計
	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	33階		
館山市	56	11	6	3	2	1				1	1				81
鴨川市	41	19	7	1	4	3	3	2	2	2	5	3	1		93
南房総市	21	2	1	2	4		4	1	2	1	4				42
鋸南町	5										2				7
合計	123	32	14	6	10	4	7	3	4	4	12	3	1	223	

(3) 消防用設備等設置状況

(令和3年3月31日現在)

設 備 区 分	屋 内 消 火 栓 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポン プ 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト	非 常 電 源
劇 場 等	2			1		7			6		2	8		1				4
公 会 堂 等	9					65	1		32	2	10	88						9
キ ャ バ レ ー 等																		
遊 技 場 等				1		15			5	1	3	18		1				1
性 風 俗 関 連 施 設 等																		
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等						2			1		2	2						
待 合 ・ 料 理 店 等						3			1	1	1	5						
飲 食 店 等	2					46			33	12	13	109						2
百 貨 店 等	13			7	5	133			31	5	10	183	2	5		1		22
旅 館 等	63	4	2	15	3	527	118	3	51	117	124	446	3			16		69
共 同 住 宅 等	8				2	67			17	23	27	28				20	15	19
病 院 等	16		1	14	2	70	21	1	8	1	26	80	2			6	1	27
老 人 短 期 入 所 施 設 等	2			56		60	2		2	1	21	60						33
老 人 デ ィ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	5			1		89	10		11	2	10	117						5
幼 稚 園 等	6					14	2		5	3	4	15						8
小 学 校 等	52					75	2		12		21	24	1			1		49
図 書 館 等	1					5			1			2						1
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等																		
公 衆 浴 場									1			2						
停 車 場 等																		
神 社 等	1					4			15	1	1							1
工 場 等	22	2	2		3	103			1	6		12						19
映 画 ス タ ジ オ 等																		
駐 車 場 等					3	5	1											1
飛 行 機 の 格 納 庫 等					3	3												3
倉 庫	7	1				37				2		9	1					3
前各項に該当しない 事業場	24				1	74	2		53	3	13	72	1		1	1		31
複合特定防火対象物	26			4	4	160	11		36	20	43	224			1	3	3	32
複合非特定防火対象物	2				1	11			5	1	4	10				1		3
文化財保護法建造物						4												
合 計	261	7	5	99	27	1579	170	4	327	201	335	1514	10	7	2	49	19	342

(自主設置は含まれていません。)

(4) 政令(別表第1)による市町別建築確認同意件数

(令和2年度)

別 区 分	市 町	館 山 市	鴨 川 市	南 房 総 市	鋸 南 町	合 計
劇 場 等						
公 会 堂 等		2	1	0	3	6
キ ャ バ レ ー 等						0
遊 技 場 等						0
性 風 俗 関 連 施 設 等						0
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等						0
待 合 ・ 料 理 店 等						0
飲 食 店 等		1		2		3
百 貨 店 等		3	1			4
旅 館 等		5	4	3	1	13
共 同 住 宅 等		6	4			10
病 院 等		2	2	2		6
老 人 短 期 入 所 施 設 等			1			1
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等		7		3		10
幼 稚 園 等						0
小 学 校 等				4		4
図 書 館 等						0
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等						0
公 衆 浴 場						0
停 車 場 等						0
神 社 等						0
工 場 等		4	2			6
映 画 ス タ ジ オ 等						0
駐 車 場 等		1	2	2	1	6
飛 行 機 の 格 納 庫 等						0
倉 庫		13	5	10	3	31
前 各 項 に 該 当 し な い 事 業 場		18	7	5	2	32
複 合 特 定 防 火 対 象 物		1	2	2		5
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物		1	3			4
文 化 財 保 護 法 建 造 物						0
専 用 住 宅		14	2			16
そ の 他		16	1	6	1	24
合 計		94	37	39	11	181

(5) 防火管理及び火災予防条例による届出数

(令和2年度)

防火対象物使用開始届	93
防火・防災管理者選任(解任)届	206
消防計画作成(変更)届	231
管理権原者変更届出書	
消防用設備等点検結果報告書	1528
訓練通知書	1171
炉・かまど・ボイラー設置届	32
乾燥設備設置届	
火花を発生する設備設置届	
発電・変電・蓄電池設備設置届	73
ネオン管灯設備設置届	
少量危険物貯蔵取扱届	33
指定可燃物届	1
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱い開始届	23
水道断水届	4
催物開催届	
道路工事届	260
指定洞道等届	
水素ガスを充てんする気球の設置届	
火災と紛らわしい煙又は火炎を発生のおそれのある行為の届	866
煙火打ち上げ・仕掛けの届	37
防災物品設置届	132
自衛消防組織設置(変更)届出書	6
露店等の開設届出書	8
火災予防上必要な業務に関する計画提出書	

(6) 消防用設備等の届出数 (資料提出書含む)

(令和2年度)

設 備 区 分	工事整備対象設備等着工届出書 (資料提出書含む)																	
	屋内消火栓設備	屋外消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	自動火災報知設備	火災通報装置	ガス漏れ火災警報設備	非常警報設備	漏電火災警報器	避難器具	誘導灯	消防用水	排煙設備	連結散水設備	連結送水管	非常コンセント	パッシブ消火設備	パッシブ火災設備
劇 場 等											2							
公 会 堂 等	1				3			1			6							
キ ャ バ レ ー 等																		
遊 技 場 等																		
性 風 俗 関 連 施 設 等																		
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等																		
待 合 ・ 料 理 店 等																		
飲 食 店 等					1						1							
百 貨 店 等	1		4		7			1			12		1					
旅 館 等	1		2		4	3			1		36							1
共 同 住 宅 等					4		1			5	5				2			
病 院 等			7		10	2				2	7							
老 人 短 期 入 所 施 設 等			6		3	2				1	6	1				1		
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等					5	2		1			11							
幼 稚 園 等											1							
小 学 校 等	3				7					1	14							
図 書 館 等																		
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等																		
公 衆 浴 場																		
停 車 場 等																		
神 社 等					1													
工 場 等	1				9						3							
映 画 ス タ ジ オ 等																		
駐 車 場 等																		
飛 行 機 の 格 納 庫 等																		
倉 庫											2							
前各項に該当しない 事業	4				12			3			16							
複 合 特 定 防 火 対 象 物			1		8						12							1
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	1	1									1							
文 化 財 保 護 法 建 造 物																		
合 計	12	1	20		111	9	1	6	1	9	135	1	1		2	1		2

(7) 防火対象物・防災管理定期点検報告制度

(令和3年3月31日現在)

区 分		件 数	防火対象物点検			防災管理点検		
			対 象 数	点検報告数	特例認定数	対 象 数	点検報告数	特例認定数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館	3	3				
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	11	10	1			
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	2	1			
	ハ	性風俗関連施設						
	ニ	カラオケボックス等	2					
3	イ	待 合 ・ 料 理 店						
	ロ	飲 食 店						
4		百貨店・マーケット	21	19	2	1	1	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	36	21	6	1		1
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	4	2	1			
	ロ	老人短期入所施設等						
	ハ	老人デイサービスセンター等	2	1				
	ニ	幼稚園・特別支援学校						
9	イ	蒸 気 ・ 熱 気 浴 場						
16	イ	複合特定防火対象物	36	24	1	5	3	
合 計			118	82	12	7	4	1

2 他機関からの照会及び各種証明件数

(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数

(令和2年度)

健康福祉センター	安 房	40
警 察 署	館 山	
	鴨 川	

(2) 証明書等交付件数

(令和2年度)

罹災証明書	15
液化石油ガス意見書	1
修学旅行等宿泊施設の防火に関する意見書	10
防火管理者修了証明書	7
仮設興業意見書	
禁止行為の解除承認書	7
消防用設備等に関する証明書	
防災表示者認定申請書	
消防法令適合通知書	36

3 危険物

(1) 市町別施設数

(令和3年3月31日現在)

製造所等の別		市 町 名				
		館 山 市	鴨 川 市	南 房 総 市	鋸 南 町	合 計
製 造 所			2			2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	16	3	8	1	28
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	23	21	30	8	82
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	7	5	9	2	23
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	40	51	53	4	148
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		1	1		2
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	26	15	24	3	68
	屋 外 貯 蔵 所		1	2		3
	小 計	112	97	127	18	354
取 扱 所	給 油 取 扱 所	38	33	28	6	105
	第 一 種 販 売 取 扱 所	1				1
	第 二 種 販 売 取 扱 所	2				2
	一 般 取 扱 所	27	24	37	3	91
	小 計	68	57	65	9	199
合 計		180	156	192	27	555

(2) 倍数別施設数

(令和3年3月31日現在)

製造所等の別		倍数								合計					
		五 倍 以 下	五 十 倍 を 超 え 下	十 倍 を 超 え 下	五 十 倍 以 下	五 十 倍 を 超 え 下	百 倍 以 下	百 倍 を 超 え 下	百 五 十 倍 以 下		百 五 十 倍 を 超 え 下	二 百 倍 以 下	二 百 倍 を 超 え 下	千 倍 以 下	千 倍 を 超 え 下
製造所						2									2
貯蔵所	屋内貯蔵所	23	4	1											28
	屋外タンク貯蔵所	16	11	29	20	1	1	2	2						82
	屋内タンク貯蔵所	17	5	1											23
	地下タンク貯蔵所	75	34	34	4	1									148
	簡易タンク貯蔵所	2													2
	移動タンク貯蔵所	55	6	5	2										68
	屋外貯蔵所	2	1												3
	小計	190	61	70	26	2	1	2	2						354
取扱所	給油取扱所	9	7	20	33	13	9	14							105
	第一種販売取扱所	1													1
	第二種販売取扱所			2											2
	一般取扱所	37	28	20	3	1	1	1							91
	小計	47	35	42	36	14	10	15							199
合計		237	96	112	64	16	11	17	2						555

(3) 各種申請届出数

(令和2年度)

製造所等の別 区分		合計	製造所	貯 蔵 所								取 扱 所				
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
合計		255	1	75	8	19	2	23	2	19	2	179	142			37
許 可	設 置	7		5			1	2		1	1	2				2
	変 更	31		8		2		4	1	1		23	19			4
可	他許可行政庁 に 転 出															
	他許可行政庁 か ら 転 入	4		4						4						
完 成 検 査	設 置	5		3			1			1	1	2				2
	変 更	28		6		2		2	1	1		22	18			4
	他許可行政庁 か ら 転 入	4		4						4						
廃止届出書		6		3	1	1				1		3	2			1
仮使用承認申請書		19		1		1						18	15			3
保安監督者選任解任 届 出 書		47		21	7	12		2				26	19			7
予防規程認可申請書		17										17	15			2
品名・数量・倍数変更 届 出 書																
譲渡引渡届出書		5		4						4		1	1			
軽微な変更工事届出書		50	1	7				5		2		42	38			4
その他の届出書		32		9		1		8				23	15			8

タンク 検 査	水 張	合計	10KL以下	10KL超1000KL以下	1000KL超2000KL以下
	水 圧	合計	600L以下	600L超10KL以下	10KL超20KL以下

仮貯蔵承認申請書	
仮取扱承認申請書	2

4 火災予防査察件数

(令和2年度)

区 分	件 数	区 分	件 数			
劇 場 等	2	製 造 所				
公 会 堂 等	4					
キ ャ バ レ ー 等	1					
遊 技 場 等	3	貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所			
性 風 俗 関 連 施 設 等			屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	3		
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等			屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	2		
待 合 ・ 料 理 店 等			地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	17		
飲 食 店 等	21		簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	1		
百 貨 店 等	31		移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	65		
旅 館 等	392		屋 外 貯 蔵 所	1		
共 同 住 宅 等	9		取 扱 所	給 油 取 扱 所	56	
病 院 等	22			販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	10
老 人 短 期 入 所 施 設 等	12					
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	31					
幼 稚 園 等				合 計	合 計	155
小 学 校 等	5					
図 書 館 等						
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等	2					
公 衆 浴 場	7					
停 車 場 等						
神 社 等	1					
工 場 等	31					
映 画 ス タ ジ オ 等						
駐 車 場 等	3					
飛 行 機 の 格 納 庫 等						
倉 庫	11					
前各項に該当しない事業場	19					
複 合 特 定 防 火 対 象 物	24					
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	7					
文 化 財 保 護 法 建 造 物						
合 計	638	合 計	155			

5 火災統計

令和2年の火災概要

1 火災発生件数は93件、前年比1件の増加

令和2年における当消防本部管内の総出火件数は93件で、前年と比べると1件の増加で、およそ3.9日に1件発生したことになります。

火災発生件数を火災種別ごとにみると、建物火災29件(-4件)*、林野火災6件(-5件)*、車両火災7件(+5件)*、船舶火災0件(±0件)*、航空機火災0件(±0件)*、その他の火災51件(+5件)*となっています。

建物火災29件のうち、住宅（一般住宅、共同住宅及び併用住宅）の火災は、20件で、約69%を占めています。

2 火災による死者は5人で前年比4人の増加、負傷者は17人で前年比4人の増加

火災による死者は5人(+4人)*で、火災種別は建物火災3人、その他の火災2人です。

火災による負傷者は17人(+4人)*で、火災種別は建物火災8人、林野火災1人、車両火災1人、その他の火災7人となっています。

3 焼損棟数、罹災世帯数、焼損面積、損害額

焼損棟数は、29棟で前年に比べて27棟減少し、罹災世帯数は、16世帯で9世帯減少しています。

建物焼損床面積は、835平方メートル(-1,892平方メートル)*で、建物火災1件当たり約29平方メートルを焼損したことになります。

焼損表面積は、14平方メートル(-45平方メートル)*となっています。

林野の焼損面積は、91アール(-226アール)*と減少しています。

総損害額は、6,189万4千円で、このうち建物火災による損害額は、5,963万2千円^{注)}を占め、建物火災1件当たりおよそ205万6千円の損害となっています。

4 出火原因の第1位は、「たき火」、続いて「放火・放火の疑い」

全火災件数93件を出火原因別に見ると、主な出火原因は、「たき火」38件(40.9%)、「放火・放火の疑い」10件(10.8%)、「電灯・電話等の配線」7件(7.5%)、「たばこ」6件(6.5%)、「電気機器」5件(5.4%)の順になっています。

*カッコ内の±は、昨年比を表わしています。

注) 建物以外の損害も含まれます。

(1) 市町別火災発生状況

(令和2年)

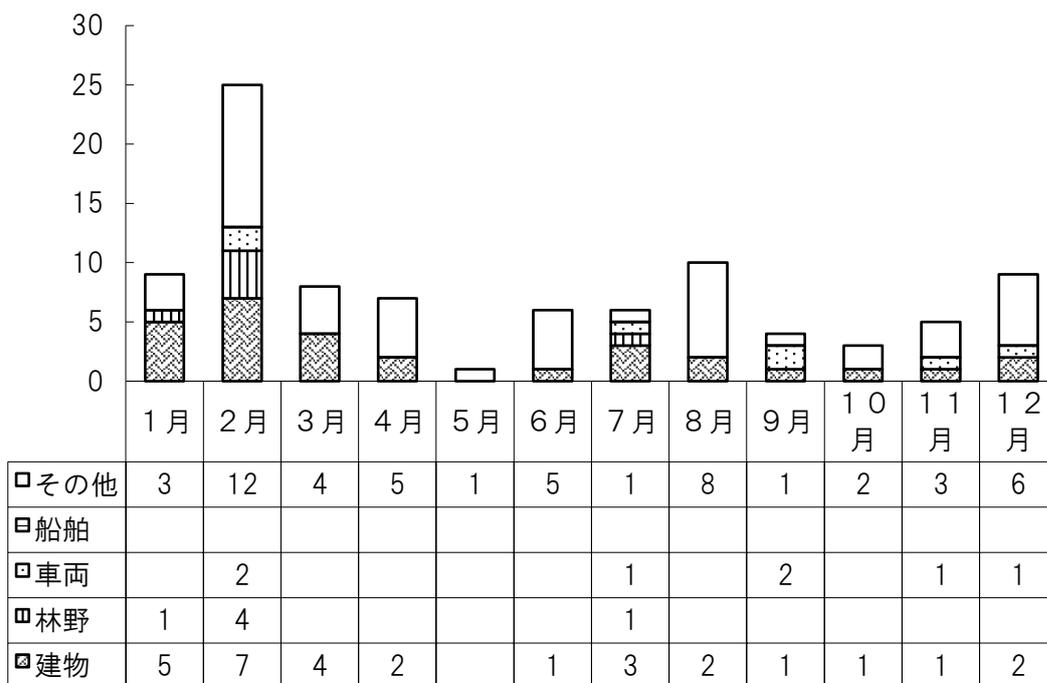
行：市町別 列：区分	出火件数							焼損棟数					焼損面積			死傷者数		り災世帯			り 災者 数	損害見積額 (単位：千円)							
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建物		林 野	死 者	傷 者	全 損	半 損	小 損		合 計	建物			林 野	車 両	船 舶	そ の 他
													m ²	a									小 計	建 物	収 容 物				
館山市	29	13	1				15	13	4	4	5		374	2	70	3	6	3		7	20	21,755	21,686	20,782	904	21			48
鴨川市	21	5	2	2			12	5	1	2	2		113	5	6	1	5	1		1	6	9,417	7,808	7,541	267	27	974		608
南房総市	37	7	3	4			23	7	4	1	2		168	6	15	1	4	1			4	13,036	12,255	10,269	1,986	13	597		171
鋸南町	6	4		1			1	4	1	1	1		180	1			2	2		1	6	17,686	17,671	17,371	300		15		0
合計	93	29	6	7			51	29	10	1	8	10	835	14	91	5	17	7		9	36	61,894	59,420	55,963	3,457	61	1,586		827

(2) 月別火災発生状況

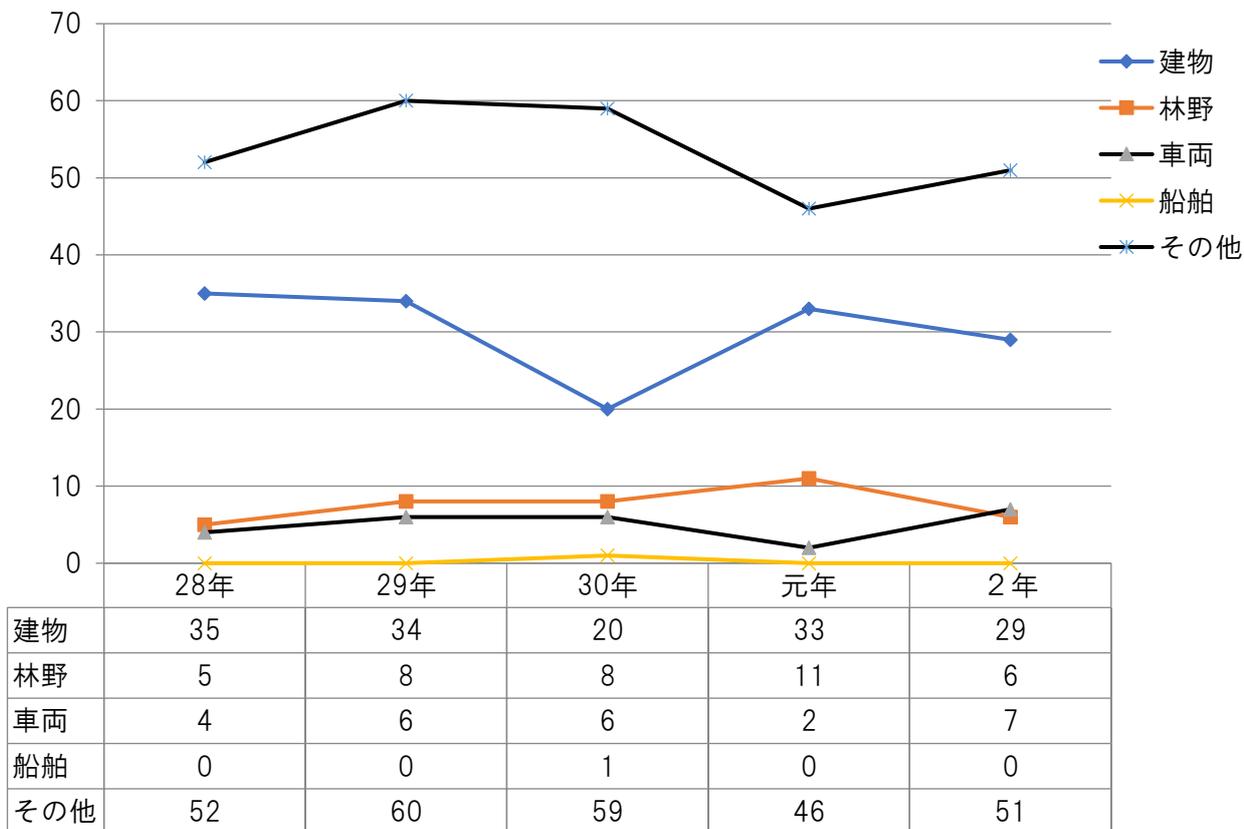
(令和2年)

区分 月別	出火件数							損害額 (単位：千円)	焼損棟数				り災世帯			焼損面積		死者			負傷者			
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損	建物 m ²	林野 a	消防吏員	消防団員	死者	消防吏員	消防団員	負傷者	
1月	9	5	1				3	10,601	1		2	2			3	104	70							3
2月	25	7	4	2			12	4,679	2		3	2	1		2	110	21			1				2
3月	8	4					4	16,827	1	1	1	1	2		2	140				1				4
4月	7	2					5	377	1						1	42								
5月	1						1	0																
6月	6	1					5	297																1
7月	6	3	1	1			1	5,055	1				2	1		60	0							1
8月	10	2					8	159			2					7								
9月	4	1		2			1	3,149	1							33				1				
10月	3	1					2	3								0								2
11月	5	1		1			3	2,771	1				1			125				2				
12月	9	2		1			6	17,976	2				2			228								4
合計	93	29	6	7			51	61,894	10	1	8	10	7		9	849	91			5				17

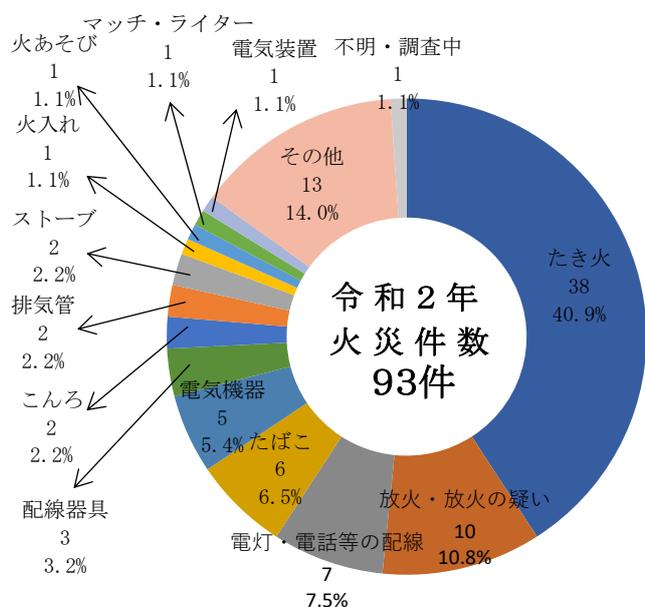
(3) 月別火災発生件数



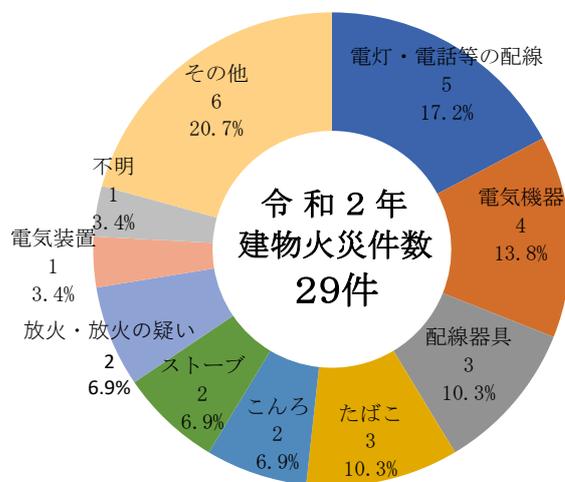
(4) 火災種別件数の推移 (過去5年間)



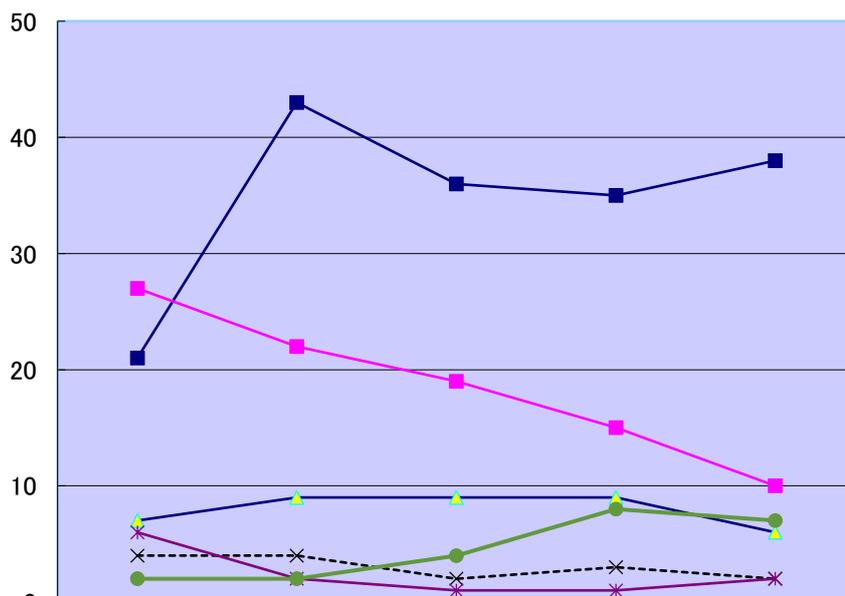
(5) 出火原因別件数



(6) 建物火災の出火原因別件数



(7) 主な出火原因の推移 (過去5年間)



出火原因	28年	29年	30年	元年	2年
たき火	21	43	36	35	38
放火・放火の疑い	27	22	19	15	10
たばこ	7	9	9	9	6
こんろ	4	4	2	3	2
ストーブ	6	2	1	1	2
電灯・電話等の配線	2	2	4	8	7

(8)過去5年間の火災発生状況

年 区分 市町	平成28年						平成29年						平成30年						令和元年						令和2年						2 年 出 火 率	5年間の計						年 平 均 件 数					
	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数																		
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶		そ の 他	計	建 物	林 野	車 両		船 舶	そ の 他	計	建 物	林 野		車 両	船 舶	そ の 他	計	建 物		林 野	車 両	船 舶	そ の 他	計	建 物		林 野	車 両	船 舶	そ の 他								
館山市	18	14		1		3	26,663	32	14	1			17	15,933	26	9	1	2	1	13	15,264	35	11	5	1		18	10,707	29	13	1		15	21,755	6.5	140	61	8	4	1	66	28.0	
鴨川市	22	6	2	1		13	6,981	42	11	5	3		23	36,859	27	7	2			18	4,029	22	8	2			12	33,818	21	5	2	2		12	9,417	6.6	134	37	13	6		78	26.8
南房総市	49	11	3	1		34	74,145	32	8	2	3		19	10,562	37 (1)	2 (1)	4	3		28	35,357	29	13	4			12	15,505	37	7	3	4		23	13,036	10.3	184 (1)	41 (1)	16	11		116	36.8
鋸南町	7	4		1		2	6,235	2	1				1	2,495	4	2	1	1			13	6	1		1		4	5,226	6	4		1		1	17,686	8.3	25	12	1	4		8	5.0
合計	96	35	5	4		52	114,024	108	34	8	6		60	65,849	94 (1)	20 (1)	8	6	1	59	54,663	92	33	11	2		46	65,256	93	29	6	7		51	61,894	7.8	483 (1)	151 (1)	38	25	1	268	96.6

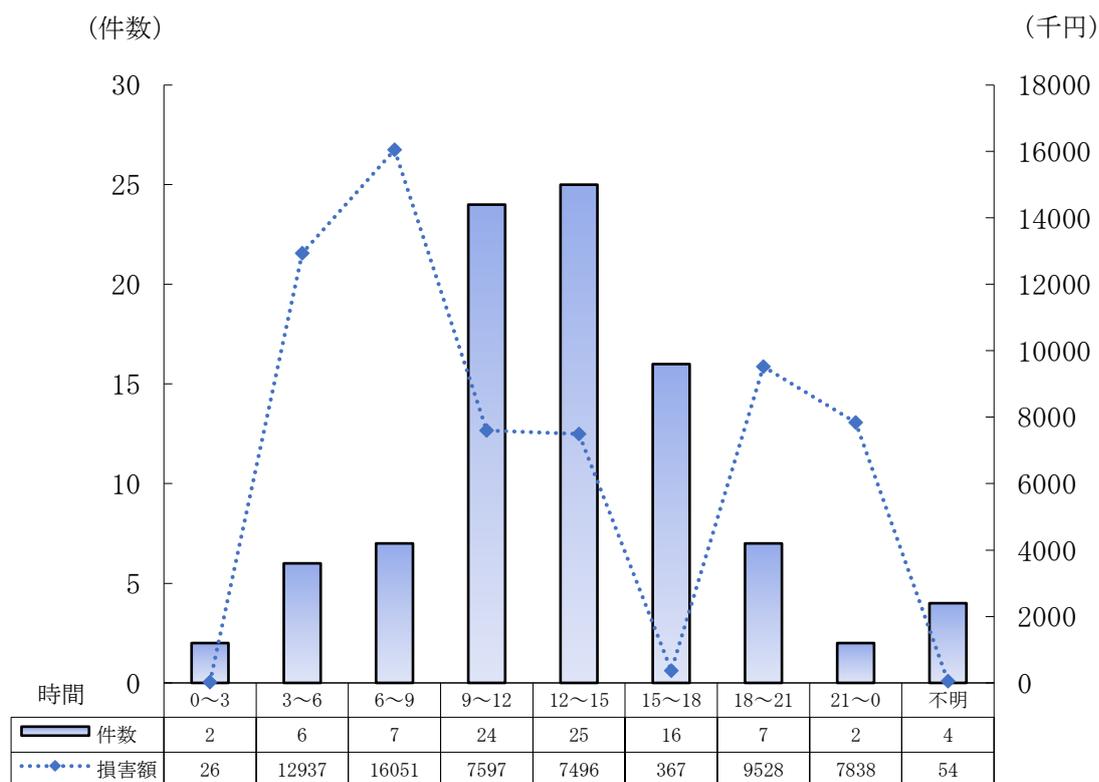
※出火率とは、人口1万人当たりの出火件数です。
 ※火災件数の()は爆発とし、内数です。
 ※過去5年間における航空機火災の発生はありません。

(9) 建物火災用途別損害状況

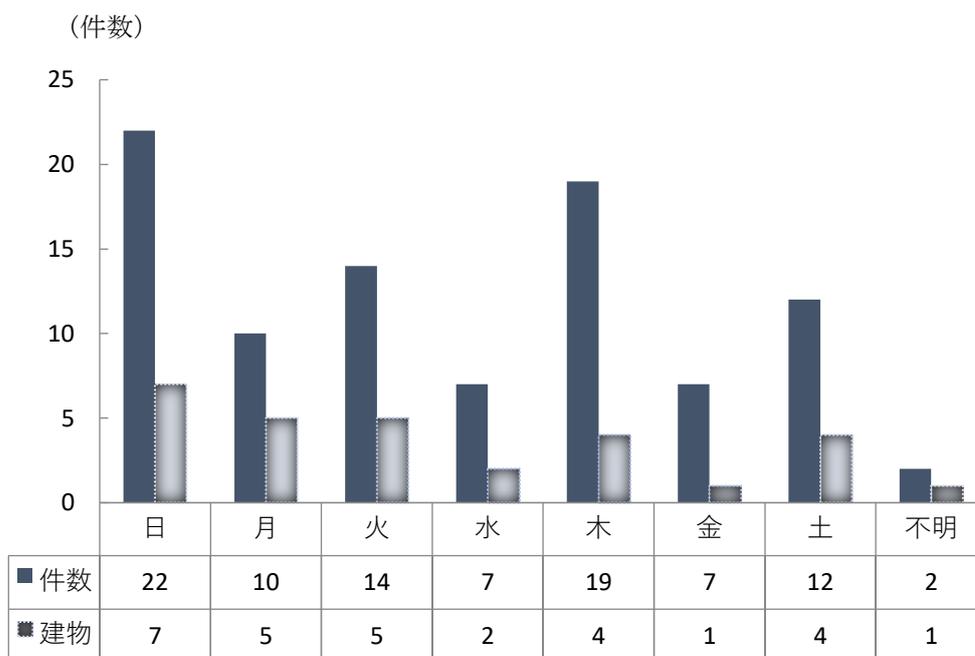
(令和2年)

区分 用途	出火件数	構成比	損 害 状 況		
			焼損床面積 m ²	焼損表面積 m ²	損 害 額 千円
一 般 住 宅	18	62.1%	755	2	56,175
併 用 住 宅	2	6.9%		5	107
飲 食 店	1	3.4%	33		2,192
物品販売店舗	1	3.4%		0	3
ホテル・旅館	2	6.9%	5		738
作 業 場	1	3.4%	42		364
倉庫・物置	2	6.9%		7	18
そ の 他	2	6.9%			35
計	29	100.0%	835	14	59,632

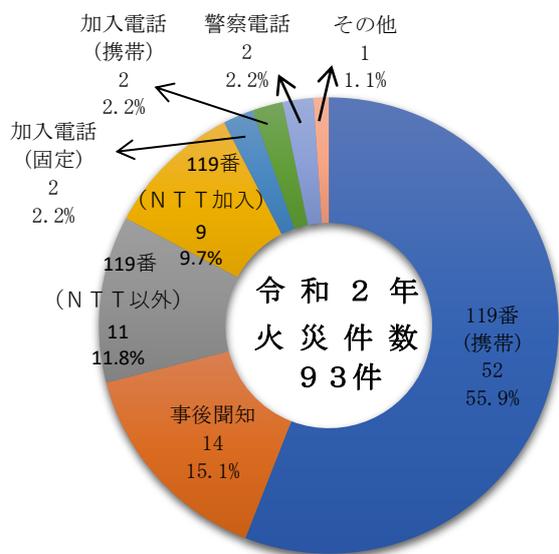
(10) 時間別火災発生件数・損害額



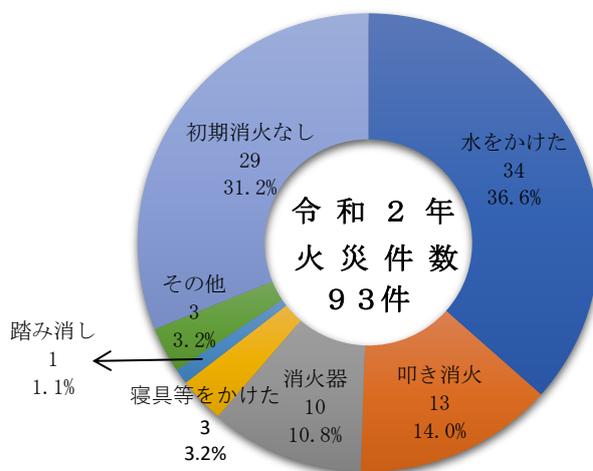
(11) 曜日別火災発生件数



(12) 覚知方法別火災発生件数



(13) 初期消火器具使用状況



(14) 主な火災

区分	出火年月日	場 所	焼損面積 (㎡) 損 害 額 (千円)	摘 要
火災種別 建 物	R 2 . 1 . 2 8	館山市神余	9 9 1 0 , 2 7 9	1 棟 全 焼
建 物	R 2 . 1 2 . 9	安房郡鋸南町市井原	1 1 7 1 0 , 3 2 8	1 棟 全 焼

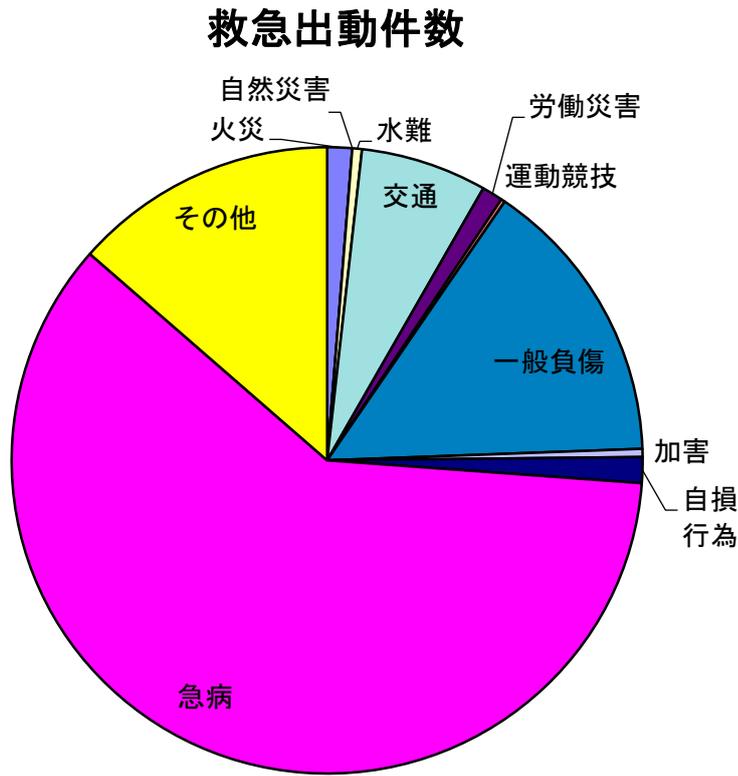
警

防

1 救急

救急出動件数及び搬送人員数

(令和2年)



火災	88	1.28%
自然災害	0	0.00%
水難	34	0.49%
交通	447	6.48%
労働災害	74	1.07%
運動競技	14	0.20%
一般負傷	1,028	14.89%
加害	29	0.42%
自損行為	92	1.33%
急病	4,162	60.30%
その他	935	13.54%
合計	6,903 件	

区分 事故種別	出動件数	搬送人員数	搬送件数	不搬送件数	搬送人員数						
					男	女	死亡	重症	中等症	軽症	その他
火災	88	18	15	73	13	5		4	5	9	
自然災害											
水難	34	10	10	24	10		2	2	4	2	
交通	447	443	398	49	267	176	1	21	197	224	
労働災害	74	70	70	4	57	13	1	11	41	17	
運動競技	14	13	13	1	12	1			5	8	
一般負傷	1,028	889	886	142	457	432	1	27	606	255	
加害	29	23	22	7	13	10		1	7	15	
自損行為	92	54	54	38	14	40	2	5	34	13	
急病	4,162	3,485	3,483	679	1,857	1,628	33	273	2,660	519	
その他	935	834	834	101	462	372	1	35	796	2	
合計	6,903	5,839	5,785	1,118	3,162	2,677	41	379	4,355	1,064	

令和2年救急概要

1 救急出動件数及び搬送人員数

令和2年中の当消防本部管内の救急出動件数は**6,903件**（前年 8,313件）で前年より**1,410件少なく**、安房郡市内で1日平均18.83件（前年 22.77件）の割合で救急隊が出動したことになります。
また搬送人員は、**5,839人**（前年 7,014人）で、安房郡市内の人口約20人に1人の割合で運ばれたことになります。 ※安房郡市内の人口 118,880人 R3.1.1現在

2 救急事故種別における出動件数

急病が最も多く、**4,162件（60.3%）**（前年 急病5,013件・60.3%）、次いで一般負傷の1,028件（14.8%）（前年 一般負傷1,178件・14.1%）、転院搬送848件（12.2%）（前年 転院搬送1,107件・13.3%）、交通447件（6.4%）（前年 交通506件・6.0%）の順となっています。

3 救急事故種別における搬送人員数

急病が最も多く**3,485人（59.6%）**（前年 急病4,218人・60.1%）次いで一般負傷の889人（15.2%）（前年 転院搬送1,091人・15.5%）、転院搬送833人（14.2%）（前年 一般負傷1,030人（13.7%）、交通443人（7.5%）（前年 交通495人・7.0%）の順となっています。

4 市町別出動件数

館山市が最も多く**2,895件**（前年 館山市3,576件）次いで南房総市2,068件（前年 南房総市2,479件）鴨川市1,489件（前年 鴨川市1,683件）鋸南町442件（前年 鋸南町556件）の順となっています。
※他の地区9件（前年 他の地区19件）

5 月別出動件数

8月が**725件**（前年 9月935件）と最も多く、次いで1月の694件（前年 1月855件）以下12月の659件（前年 8月764件）の順となり、最も少ない月は、5月の477件（前年6月560件）となっています。

6 年代別搬送人員数

80～89歳が最も多く**1,680人（28.7%）**次いで70～79歳 1,288人（22.0%）90～99歳 787人（13.4%）の順となり、60歳以上は4,475人（76.6%）となっています。

7 時間帯別出動件数

1日のうち**10～12時**の間の出動 **884件**（前年 10～12時1,083件）が最も多く、次いで12～14時 861件（前年 12～14時1,018件）、08～10時 823件（前年 08～10時937件）の順となり、最も少ない時間帯は、02～04時228件（前年 02～04時254件）となっています。

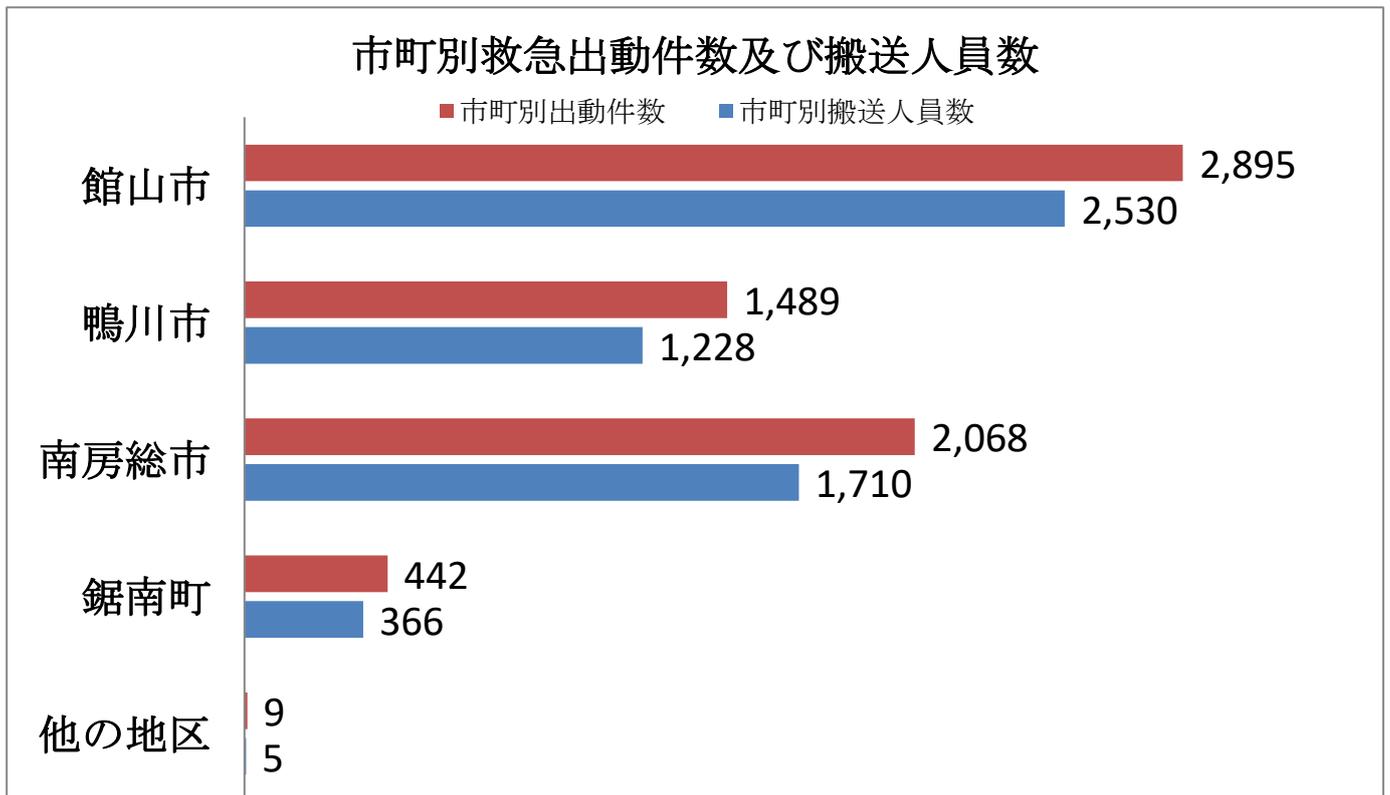
8 曜日別出動件数

月曜日の**1,074件**（前年 月曜日1,254件）が最も多く、次いで土曜日の997件（前年 日曜日 1,239件）、水曜日の973件（前年 土曜日1,212件）の順となり、最も少なかった曜日は、日曜日の950件（前年 木曜日1,123件）となっています。

(1) 市町別救急出動件数及び搬送人員数

(令和2年)

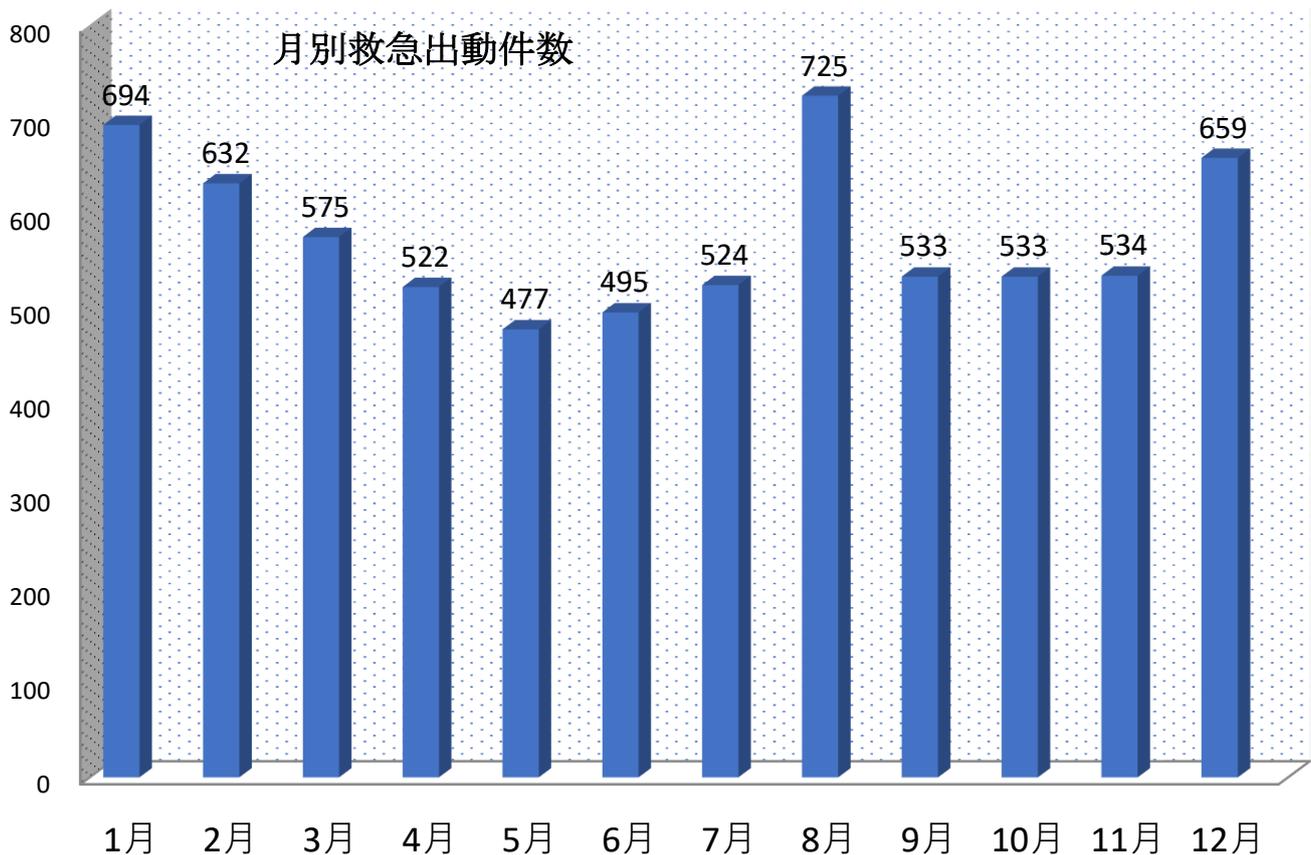
事故種別 市町別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	災	難	通	害	技	傷	害	為	病	搬	他	
館山市	出動件数	24		12	181	23	4	378	11	31	1,594	613	24	2,895
	搬送人員	7		2	184	23	4	334	9	18	1,347	602		2,530
鴨川市	出動件数	18		13	122	22	4	211	3	21	946	102	27	1,489
	搬送人員	4		4	111	18	3	173	3	15	797	100		1,228
南房総市	出動件数	37		6	120	23	3	350	9	37	1,356	97	30	2,068
	搬送人員	5		2	126	23	3	303	8	19	1,126	95		1,710
鋸南町	出動件数	9		2	22	6	3	88	6	2	263	36	5	442
	搬送人員	2		2	20	6	3	78	3	1	214	36	1	366
他の地区	出動件数			1	2			1		1	3		1	9
	搬送人員				2			1		1	1			5
合計	出動件数	88		34	447	74	14	1,028	29	92	4,162	848	87	6,903
	搬送人員	18		10	443	70	13	889	23	54	3,485	833	1	5,839



(2) 月別救急出動件数

(令和2年)

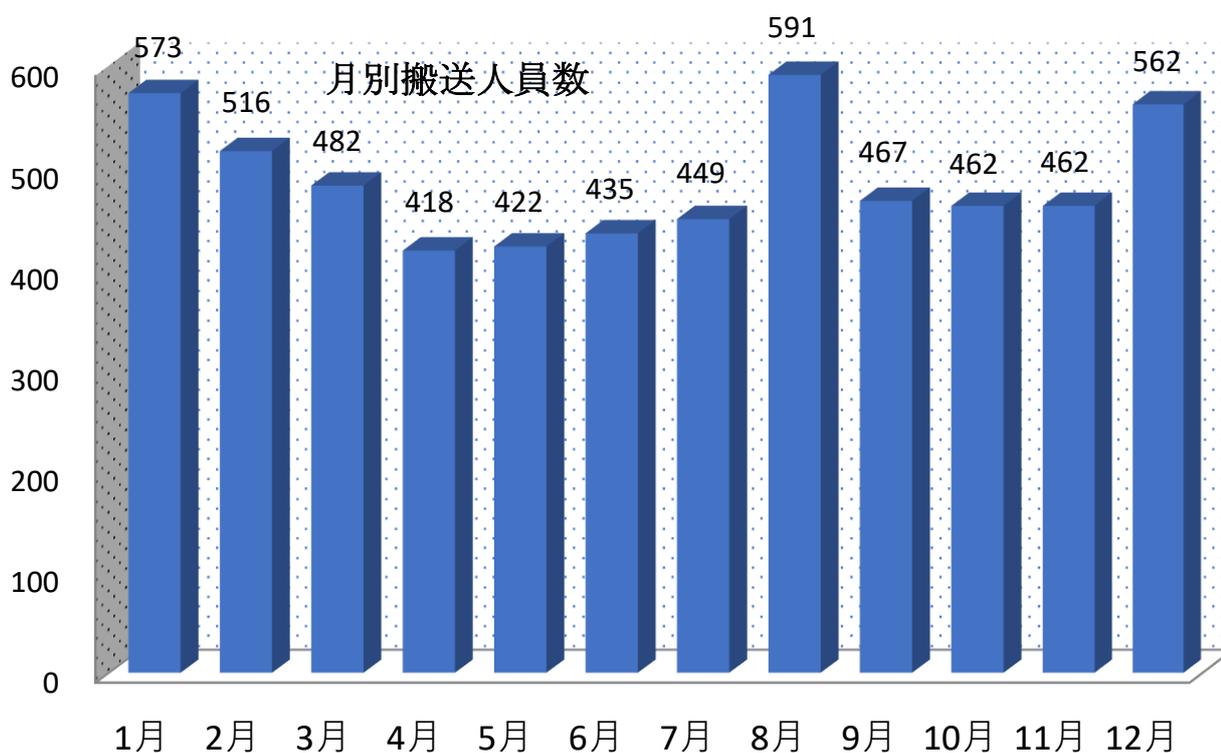
事故種別 月別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
											転院搬送	医師搬送	資機材輸送	その他	
1月	6		2	43	10	2	96	2	15	434	71			13	694
2月	22			40	12	2	104	3	5	357	79			8	632
3月	10			39	7		78	2	19	335	80			5	575
4月	8		1	23	6		59	3	9	344	62			7	522
5月				27	5		73	2	8	304	54			4	477
6月	5			24	7		67	4	6	314	64			4	495
7月	5		2	42	3	1	85	2	4	311	61			8	524
8月	9		15	45	8	1	98	1	5	457	76			10	725
9月	2		7	31	7	4	84	4	3	307	71			13	533
10月	3		2	42	4	2	90	1	5	302	75			7	533
11月	6		5	50	4	1	76	2	8	304	72			6	534
12月	12			41	1	1	118	3	5	393	83			2	659
計	88		34	447	74	14	1,028	29	92	4,162	848			87	6,903



(3) 月別傷病程度別搬送人員数

(令和2年)

傷病程度別		死亡	重篤	重症	中等症	軽症	男女別 合計	合計
月別								
1月	男	3	6	20	252	54	335	573
	女	2	1	12	178	45	238	
2月	男	4	4	10	210	49	277	516
	女	4	1	15	189	30	239	
3月	男		3	24	178	51	256	482
	女		2	13	179	32	226	
4月	男	2	4	18	150	35	209	418
	女		1	13	169	26	209	
5月	男		1	20	174	41	236	422
	女	1	1	6	142	36	186	
6月	男		2	19	164	50	235	435
	女		2	7	158	33	200	
7月	男	3	2	13	192	45	255	449
	女			8	153	33	194	
8月	男	1	2	16	233	64	316	591
	女	1	1	6	212	55	275	
9月	男			9	202	36	247	467
	女	2	1	9	166	42	220	
10月	男		2	19	181	53	255	462
	女			9	157	41	207	
11月	男	4	1	21	164	61	251	462
	女	4	1	16	143	47	211	
12月	男	4	2	24	206	54	290	562
	女	6	1	11	203	51	272	
男女別計	男	21	29	213	2,306	593	3,162	5,839
	女	20	12	125	2,049	471	2,677	
合計		41	41	338	4,355	1,064	5,839	

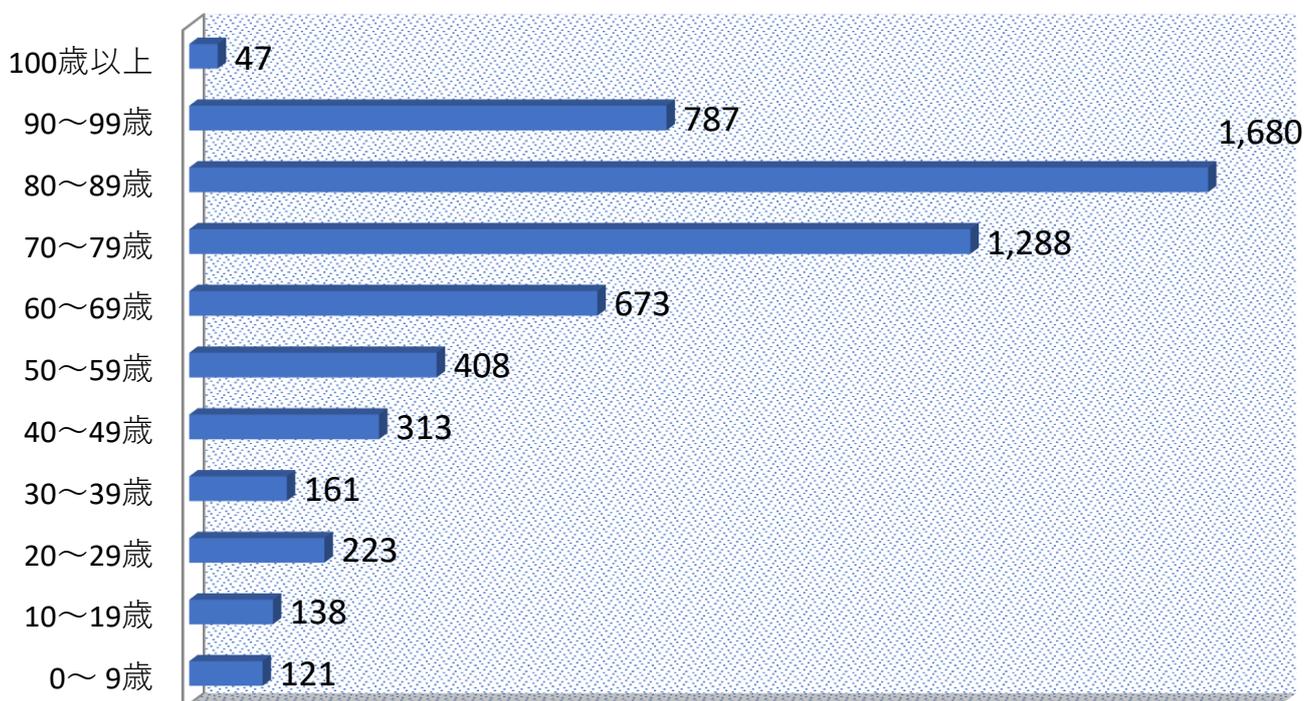


(4)年代別事故種別搬送人員数

(令和2年)

事故種別等		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	男女別計	合計
年代別														
0～9	男			1	4			25			39	6	75	121
	女				2			16			26	2	46	
10～19	男				16		11	19	1		32	4	83	138
	女				12	1	1	5		2	30	4	55	
20～29	男			1	41	5		15	3	3	39	7	114	223
	女				16	3		10	1	16	55	8	109	
30～39	男	1			24	3		9	2	2	51	8	100	161
	女				9			5	3	7	31	6	61	
40～49	男	1		3	32	12	1	26	2	1	99	22	199	313
	女				24	3		9	2	5	58	13	114	
50～59	男	1			41	13		27	3	2	135	25	247	408
	女	1			25	3		17	2	3	91	19	161	
60～69	男	2		2	37	13		68	2	2	256	63	445	673
	女				33	2		30	1	3	129	30	228	
70～79	男	4		1	40	11		111		3	468	150	788	1,288
	女	1			32	1		76		3	314	73	500	
80～89	男	3		2	26			127		1	541	144	844	1,680
	女	3			20			151		1	514	147	836	
90～99	男	1			6			28			188	33	256	787
	女				3			106	1		353	68	531	
100歳以上	男							2			9		11	47
	女							7			27	2	36	
男女別計	男	13		10	267	57	12	457	13	14	1,857	462	3,162	5,839
	女	5			176	13	1	432	10	40	1,628	372	2,677	
合計		18		10	443	70	13	889	23	54	3,485	834	5,839	

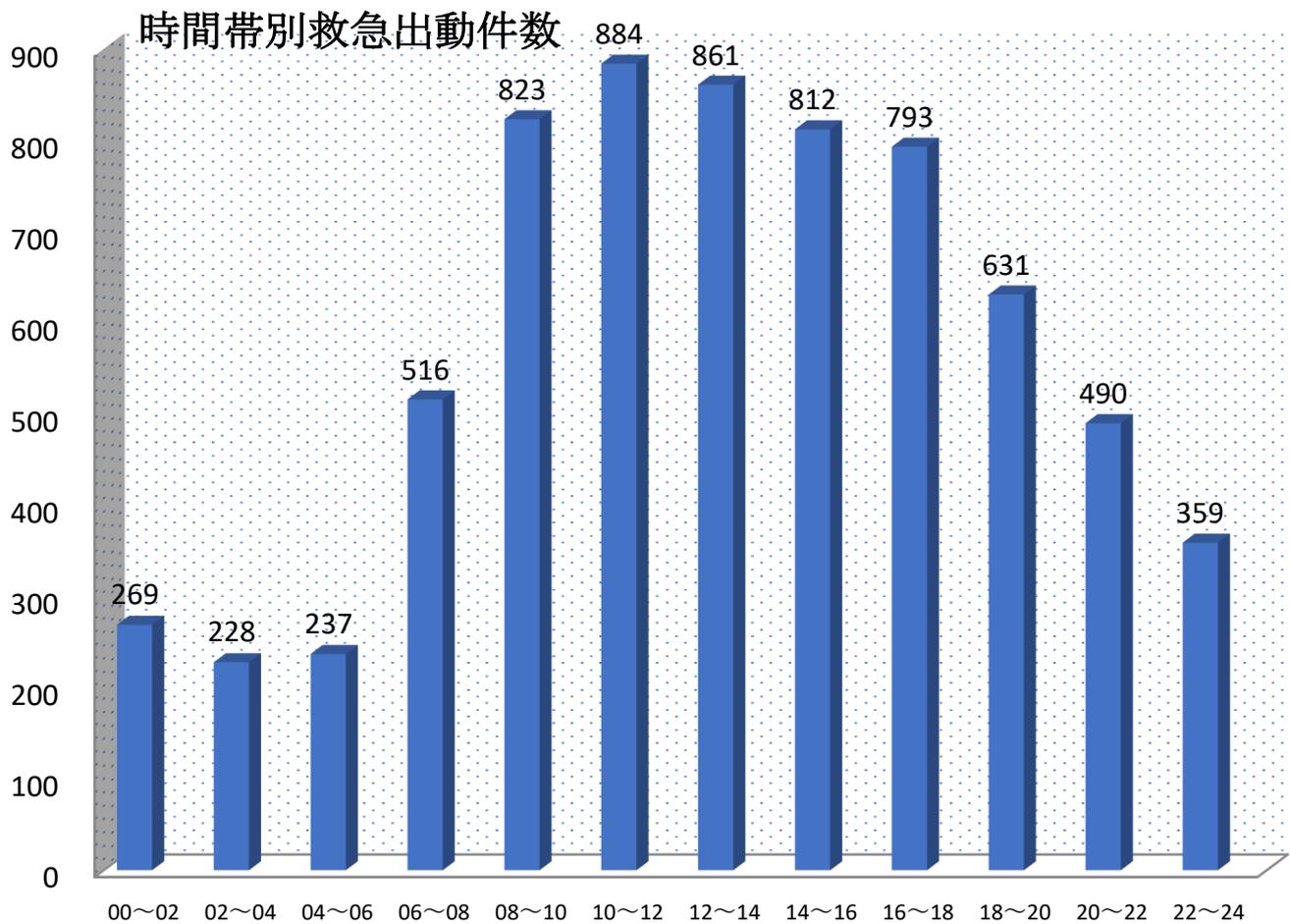
年代別搬送人員数



(5) 時間帯別救急出動件数

(令和2年)

事故種別 時間帯別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
											転院搬送	医師搬送	資機材輸送	その他	
00～02				5			28	4	3	200	21			8	269
02～04	3			7			22	3	5	155	28			5	228
04～06	2		1	4			27		2	185	14			2	237
06～08	4		3	30	4		77		5	378	9			6	516
08～10	8		3	69	15	1	139	3	12	515	53			5	823
10～12	18		6	71	13	1	154	1	7	465	141			7	884
12～14	17		8	54	13	2	123	6	10	472	145			11	861
14～16	18		5	83	15	6	133	2	12	405	118			15	812
16～18	7		6	66	10	3	128	1	11	428	126			7	793
18～20	7		2	38	2	1	88	6	9	380	90			8	631
20～22	3			13			60	1	11	335	62			5	490
22～24	1			7	2		49	2	5	244	41			8	359
計	88		34	447	74	14	1,028	29	92	4,162	848			87	6,903

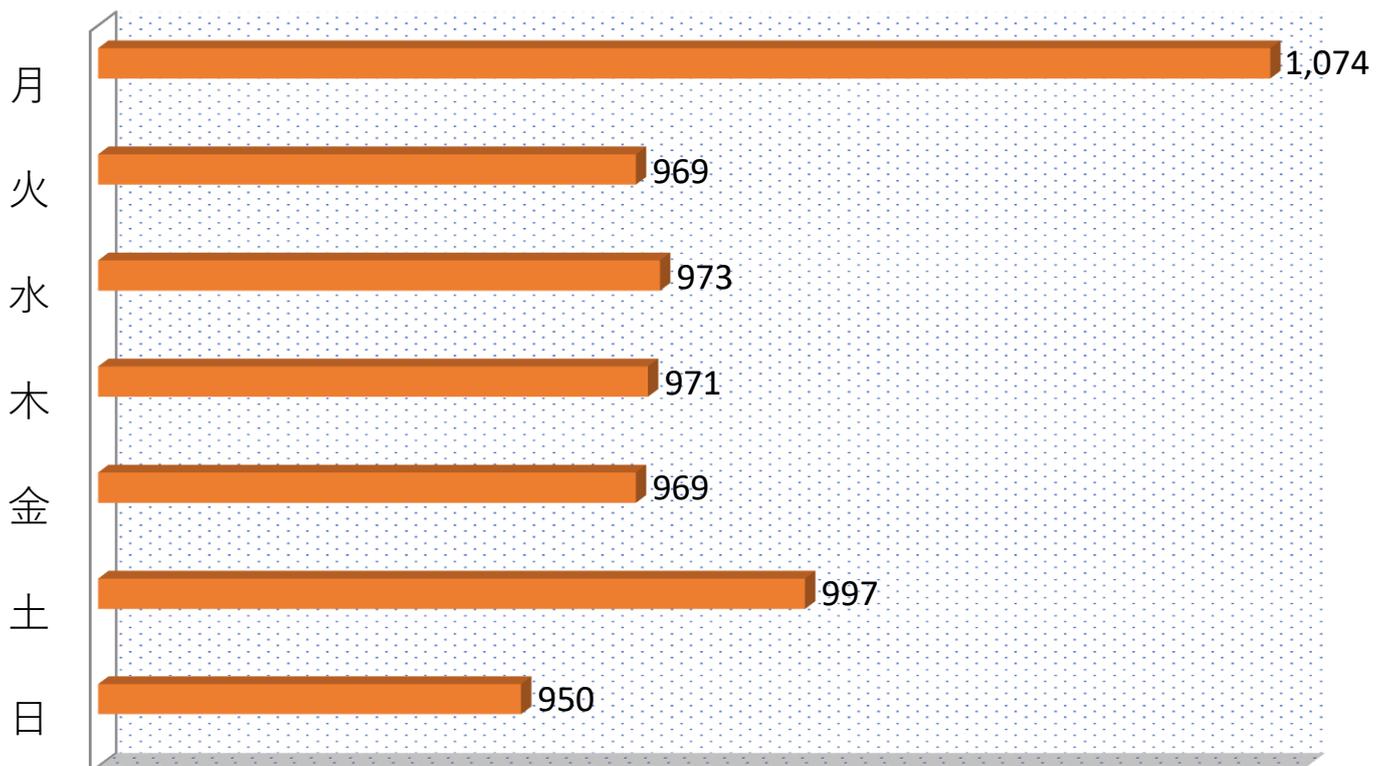


(6) 曜日別救急出動件数

(令和2年)

事故種別 曜日別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	合 計
月	12		8	74	20	1	152	4	13	627	146	17	1,074
火	12		5	57	11	1	137	1	21	588	127	9	969
水	7		5	71	9	1	119	3	13	598	131	16	973
木	17		1	55	6		155	3	9	594	118	13	971
金	4			66	15	7	148	6	9	601	104	9	969
土	14		10	56	9	2	154	3	15	581	142	11	997
日	22		5	68	4	2	163	9	12	573	80	12	950
合 計	88		34	447	74	14	1,028	29	92	4,162	848	87	6,903

曜日別出動件数

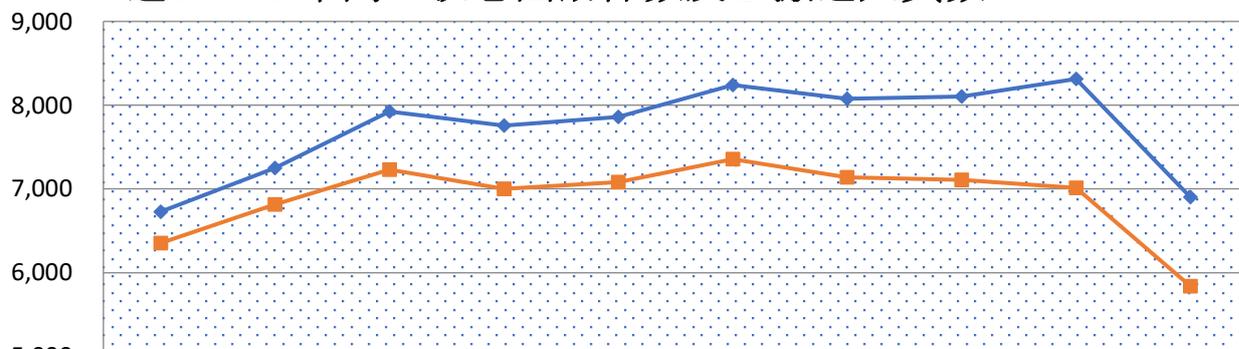


(7) 過去10年間の救急出動件数及び搬送人員

(令和2年)

年別	区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	出動件数
H23	出動件数	15		40	643	50	33	917	22	88	4,207	711	2	6,728
	搬送人員	17		24	688	50	33	865	18	55	3,896	704	4	6,354
H24	出動件数	20	3	24	731	39	35	984	40	90	4,383	896	6	7,251
	搬送人員	18	3	14	805	38	35	915	31	60	4,010	884	1	6,814
H25	出動件数	133	1	37	678	52	40	1,065	44	82	4,746	1,002	45	7,925
	搬送人員	23		18	721	52	42	1,005	36	49	4,294	984	5	7,229
H26	出動件数	123	1	46	646	53	41	1,060	34	63	4,597	1,017	77	7,758
	搬送人員	17		27	692	50	38	990	29	32	4,140	985	2	7,002
H27	出動件数	78		34	628	65	32	1,086	31	83	4,611	1,115	96	7,859
	搬送人員	13		18	673	63	32	1,015	25	49	4,124	1,064	7	7,083
H28	出動件数	94	10	40	618	52	45	1,069	29	87	4,927	1,180	91	8,242
	搬送人員	17	5	31	635	48	40	991	20	47	4,361	1,157	3	7,355
H29	出動件数	110	4	32	665	67	44	1,125	24	62	4,681	1,169	95	8,078
	搬送人員	14	2	15	682	63	44	1,018	17	30	4,103	1,145	4	7,137
H30	出動件数	87	1	62	638	53	34	1,102	17	57	4,848	1,142	62	8,103
	搬送人員	14		32	657	49	32	978	13	39	4,183	1,112	1	7,110
R 1	出動件数	87	19	52	506	65	30	1,178	20	74	5,013	1,107	162	8,313
	搬送人員	10	6	17	495	61	26	1,030	15	45	4,218	1,091		7,014
R 2	出動件数	88		34	447	74	14	1,028	29	92	4,162	848	87	6,903
	搬送人員	18		10	443	70	13	889	23	54	3,485	833	1	5,839

過去10年間の救急出動件数及び搬送人員数



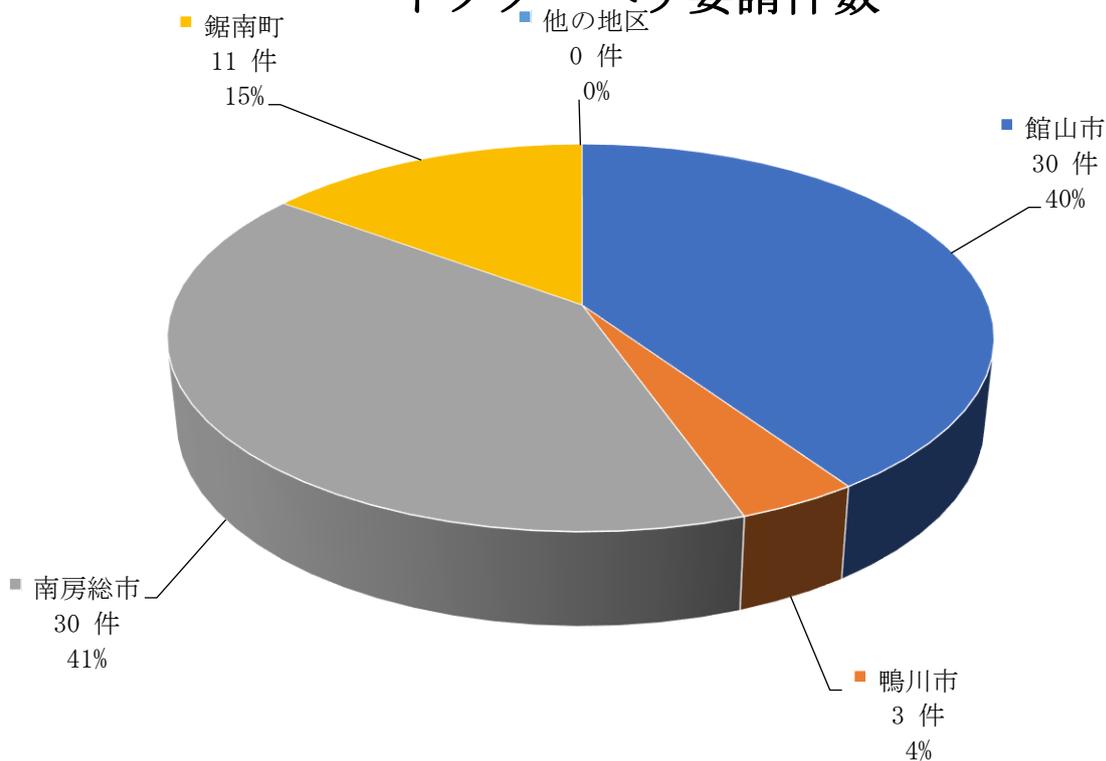
	H 23年	H 24年	H 25年	H 26年	H 27年	H 28年	H 29年	H 30年	R 1年	R 2年
◆ 出動件数	6,728	7,251	7,925	7,758	7,859	8,242	8,078	8,103	8,313	6,903
■ 搬送人員	6,354	6,814	7,229	7,002	7,083	7,355	7,137	7,110	7,014	5,839

(8) 市町別事故種別ドクターヘリ要請件数及び搬送人員数

(令和2年)

市町別		事故種別												合計
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	
館山市	要請件数				4	4		3	1	1	16	1		30
	搬送人員				3	4		3	1	1	14	1		27
鴨川市	要請件数				1	1					1			3
	搬送人員										1			1
南房総市	要請件数			1	5	6		6		1	11			30
	搬送人員				5	4		4		1	11			25
鋸南町	要請件数	1		1	1	1					7			11
	搬送人員	1				1					7			9
他の地区	要請件数													
	搬送人員													
合計	要請件数	1		2	11	12		9	1	2	35	1		74
	搬送人員	1			8	9		7	1	2	33	1		62

ドクターヘリ要請件数



(9) 救急隊員の行った応急処置状況

(令和2年)

事故種別等 応急処置	火災	自然 災害	水難	交通	労働災 害	運動競 技	一般負 傷	加害	自損行 為	急病	その他				合計
											転院搬 送	医師 搬送	資機材 輸送	その他	
対象人員	18		10	443	70	13	889	23	54	3,485	833			1	5,839
酸素吸入	7		6	27	13		67	1	14	831	229				1,195
気道確保										1					1
気管挿管							1			1					2
口腔内吸引			2		1		7		1	40	3				54
S p O 2 測定	20		15	427	70	13	981	26	62	3,774	831			8	6,227
人工呼吸							1		1	13					15
心電図	10		14	312	55	5	702	17	68	3,574	783			1	5,541
心電図伝送 (12誘導)										28					28
血圧測定	18		13	427	70	13	959	26	61	3,729	827			8	6,151
除細動										15	1				16
静脈路確保			2	2	3		5			77					89
胸骨圧迫 (心マッサージ)							1			4					5
心肺蘇生	3		1	2	1		9		5	113	2				136
アドレナリン投与			2		1		2			35					40
ブドウ糖投与										8					8
血糖測定				1						86					87
保温	1		4		1		20	1	3	55	2				87
冷却	1				1		3			30					35
体温測定 (検温)	17		12	400	64	11	935	25	59	3,617	798			8	5,946
聴診器聴取	1			1					8	73	1				84
止血				8	7		58	2	3	18					96
固定	1		1	69	25		50	1	4	8					159
体位管理				1	1		6		2	59	4				73
被覆	6			80	19	2	278	6	18	51	1				461
在宅療法							4			79	9			1	93
その他の 応急処置						1									1
合 計	85		72	1,757	332	45	4,089	105	309	16,319	3,491			26	26,630

(10) 月別救急講習状況

(令和2年)

区分 月別	応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要項に基づく普及講習						合計
	普通救命講習		応急手当指導員講習	応急手当普及員講習		救命入門 コース	
	受講人数		受講人数	受講人員		受講人数	
	I	II	II	I	II		
1月	20	9					29
2月	54		6				60
3月							
4月	12						12
5月			1				1
6月			1				1
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月			6				6
合計	86	9	14				109

2 救助

(1) 市町別救助活動状況

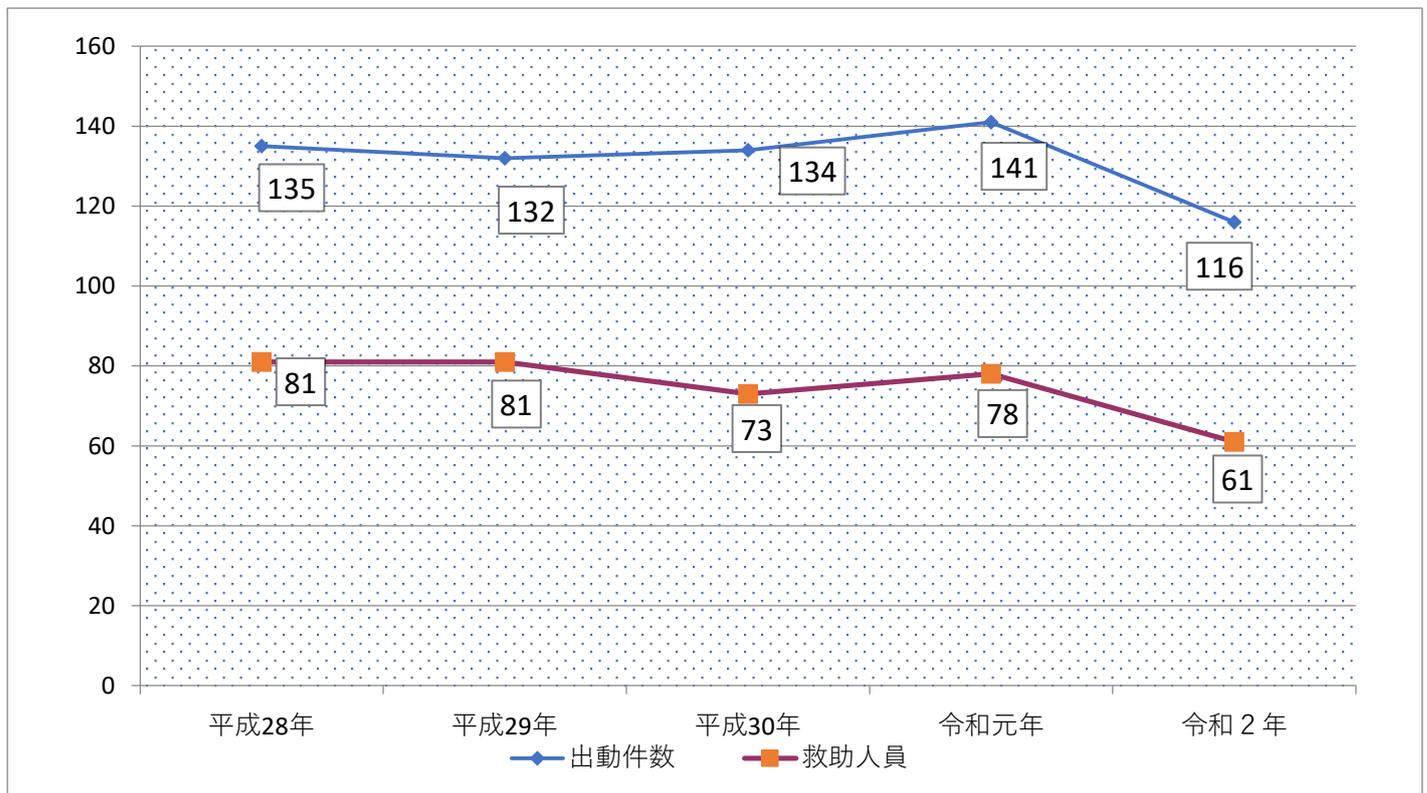
(令和2年)

事故種別 市町別		火	交	水	自	機	建	ガ	破	そ	合
		災	通	難	然	械	物	ス	裂	の	
		欠			害			酸		他	計
館山市	出動件数	2	6	6		1	19			5	39
	活動件数	2	2	3		1	10			5	23
	救助人員	3	2	7		1	7			4	24
鴨川市	出動件数		12	9			5			11	37
	活動件数		7	7						3	17
	救助人員		8	5						4	17
南房総市	出動件数	1	10	5		1	13			5	35
	活動件数	1	5	2		1	5			2	16
	救助人員	2	6	3		1	5			2	19
鋸南町	出動件数		3				1			1	5
	活動件数									1	1
	救助人員									1	1
管 外	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
計	出動件数	3	31	20		2	38			22	116
	活動件数	3	14	12		2	15			11	57
	救助人員	5	16	15		2	12			11	61

(2) 過去5年間の救助活動状況

(令和2年)

年	事故種別	火	交	水	自然	機	建	ガス	破	そ	合計
		災	通	難	災害	械	物	・酸欠	裂	の他	
平成28年	出動件数	4	49	23	1	4	19	3		32	135
	活動件数	4	20	14		4	10	2		18	72
	救助人員	5	22	17		4	10	2		21	81
平成29年	出動件数	3	49	22	1	3	21	1		32	132
	活動件数	3	23	10	1		10	1		16	64
	救助人員	3	29	11	2		10	1		25	81
平成30年	出動件数	3	41	32	1	5	27	1		24	134
	活動件数	3	21	16		2	17			8	67
	救助人員	3	24	19		2	17			8	73
令和元年	出動件数		34	29	12	2	34			30	141
	活動件数		12	19	5	1	15			15	67
	救助人員		17	16	15	1	15			14	78
令和2年	出動件数	3	31	20		2	38			22	116
	活動件数	3	14	12		2	15			11	57
	救助人員	5	16	15		2	12			11	61



(3) 救助隊訓練状況

(令和2年)

区分	合計	体力練成	ロープ 基本応用 訓練	検索救助 訓練	各種救助 器具取扱 訓練	各種救助 事象想定 訓練	その他の 訓練
合計	1083 回 6478 人 1609 時間 55 分	498 回 2879 人 610 時間 15 分	203 回 1242 人 377 時間 05 分	95 回 606 人 176 時間 10 分	91 回 534 人 139 時間 30 分	73 回 465 人 132 時間 10 分	123 回 752 人 175 時間 00 分
1月	81 回 448 人 125 時間 50 分	40 回 206 人 50 時間 00 分	21 回 116 人 40 時間 20 分	回 人 時間 分	2 回 9 人 2 時間 30 分	8 回 60 人 14 時間 30 分	10 回 57 人 18 時間 30 分
2月	67 回 374 人 102 時間 00 分	33 回 166 人 42 時間 00 分	14 回 77 人 28 時間 30 分	回 人 時間 分	5 回 32 人 7 時間 00 分	6 回 42 人 15 時間 00 分	9 回 57 人 9 時間 30 分
3月	56 回 280 人 77 時間 05 分	38 回 183 人 45 時間 20 分	9 回 49 人 18 時間 40 分	回 人 時間 分	3 回 13 人 4 時間 40 分	回 人 時間 分	6 回 35 人 8 時間 15 分
4月	99 回 561 人 38 時間 25 分	38 回 191 人 48 時間 00 分	19 回 137 人 30 時間 30 分	13 回 79 人 16 時間 00 分	20 回 104 人 32 時間 25 分	1 回 4 人 1 時間 00 分	8 回 46 人 10 時間 30 分
5月	103 回 593 人 156 時間 25 分	45 回 244 人 57 時間 00 分	12 回 75 人 23 時間 10 分	4 回 26 人 9 時間 30 分	19 回 111 人 29 時間 30 分	9 回 52 人 17 時間 20 分	14 回 85 人 19 時間 00 分
6月	88 回 523 人 130 時間 45 分	36 回 195 人 40 時間 00 分	19 回 123 人 36 時間 45 分	12 回 74 人 21 時間 50 分	7 回 43 人 13 時間 00 分	3 回 19 人 4 時間 00 分	11 回 69 人 15 時間 10 分
7月	103 回 666 人 154 時間 30 分	44 回 286 人 53 時間 15 分	20 回 132 人 35 時間 05 分	7 回 52 人 14 時間 50 分	14 回 87 人 22 時間 50 分	7 回 41 人 12 時間 50 分	11 回 68 人 15 時間 25 分
8月	103 回 670 人 149 時間 00 分	43 回 283 人 48 時間 30 分	20 回 132 人 32 時間 00 分	11 回 65 人 24 時間 30 分	6 回 40 人 7 時間 45 分	6 回 45 人 9 時間 00 分	17 回 105 人 27 時間 45 分
9月	101 回 635 人 162 時間 40 分	45 回 285 人 56 時間 30 分	29 回 171 人 56 時間 50 分	11 回 73 人 26 時間 45 分	3 回 20 人 3 時間 50 分	6 回 37 人 10 時間 00 分	7 回 49 人 9 時間 15 分
10月	93 回 549 人 144 時間 40 分	43 回 259 人 53 時間 40 分	18 回 98 人 36 時間 10 分	7 回 45 人 12 時間 30 分	5 回 30 人 8 時間 30 分	6 回 36 人 12 時間 30 分	14 回 81 人 21 時間 30 分
11月	91 回 579 人 128 時間 20 分	41 回 261 人 50 時間 00 分	12 回 75 人 24 時間 00 分	9 回 62 人 14 時間 25 分	5 回 32 人 5 時間 30 分	14 回 84 人 23 時間 00 分	10 回 65 人 10 時間 55 分
12月	98 回 600 人 140 時間 15 分	52 回 320 人 66 時間 00 分	10 回 57 人 15 時間 05 分	21 回 130 人 35 時間 50 分	2 回 13 人 2 時間 00 分	7 回 45 人 13 時間 00 分	6 回 35 人 8 時間 20 分

※枠内の上段：訓練回数、中段：訓練人員、下段：訓練時間

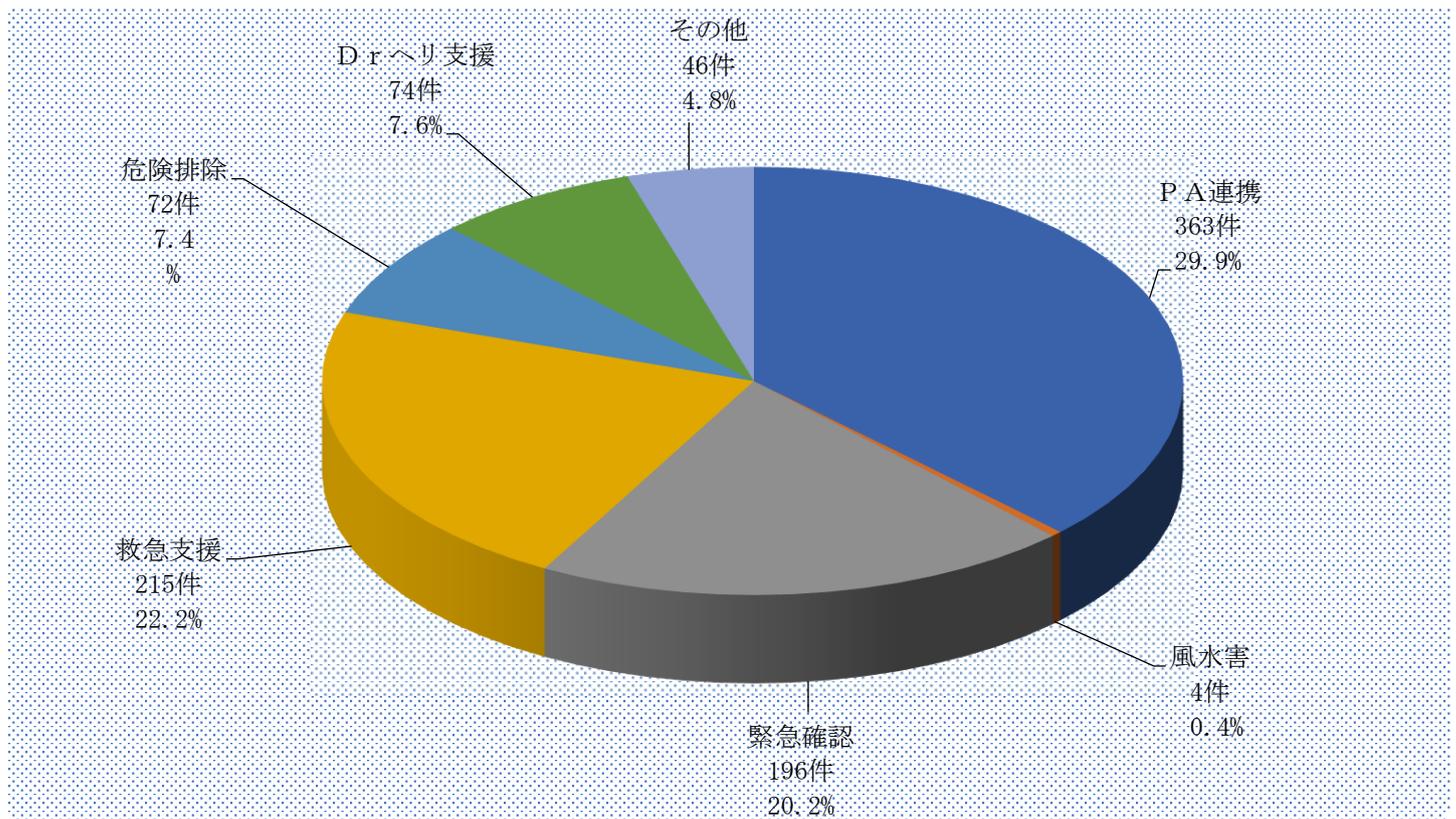
3 その他

(1) その他出動件数

(令和2年)

種別	P A連携	救急支援	危険排除	緊急確認	D rヘリ支援	風水害	その他	合計
出動件数	363	215	72	196	74	4	46	970

その他出動件数



1 P A連携

救命事案の救急事故で、消防車 (Pumper) と救急車 (Ambulance) が同時出動し、一刻も早い救急活動を実施し、救命率を向上するための連携。

2 救急支援

救急隊のみでは搬送が困難な事案、交通量のある道路での安全管理、救急隊の到着までに時間を要する場合等に出動。

3 D rヘリ支援

D rヘリ飛来に伴う離着陸時の安全管理

平成25年 2月26日から、P A連携・救急支援運用開始

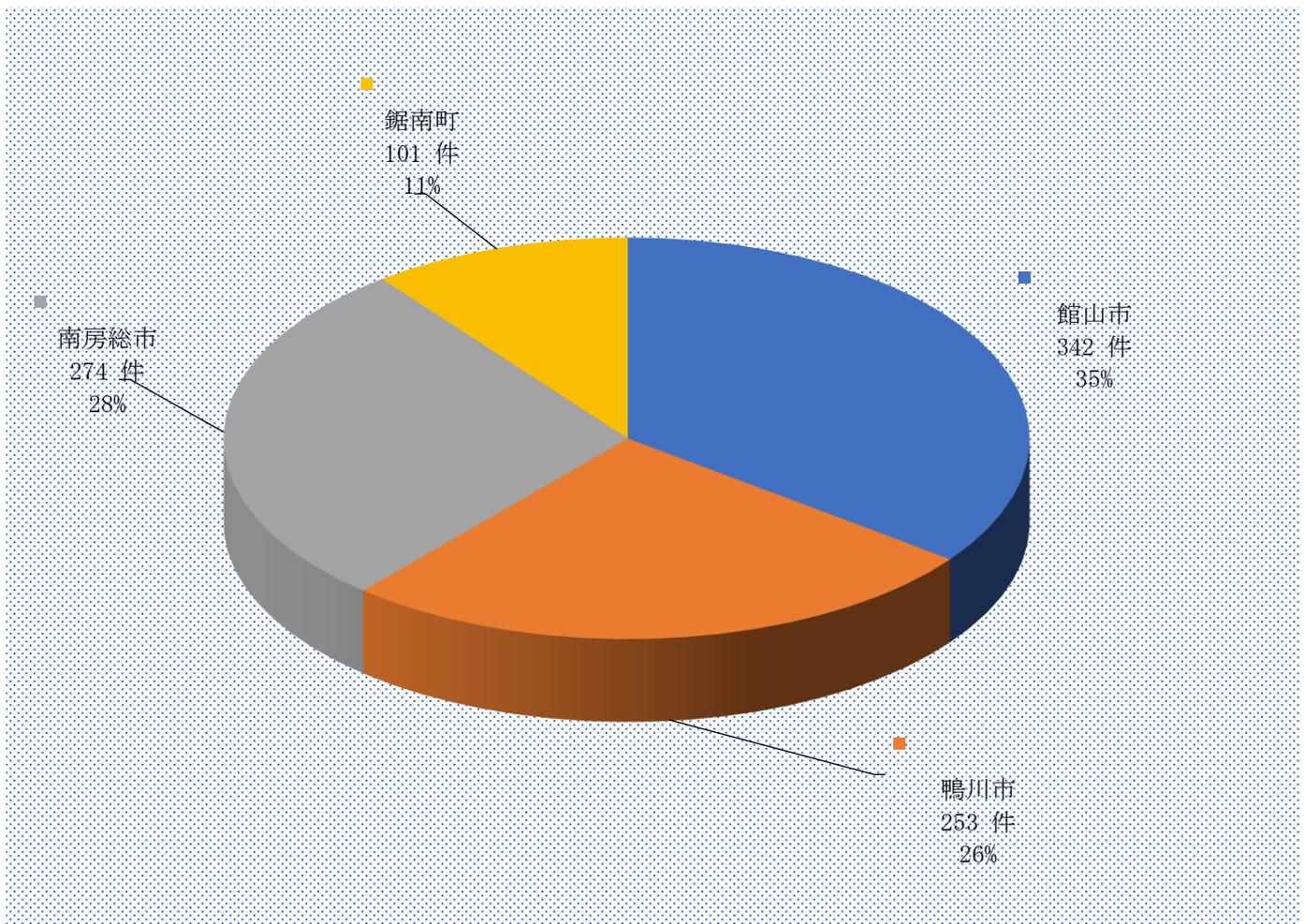
平成27年 1月 1日からその他出動統計システム確立

(2) 市町別出動件数

(令和2年)

種別 市町別	P A 連 携	救 急 支 援	危 険 排 除	緊 急 確 認	D r へ り 支 援	風 水 害	そ の 他	合 計
館山市	131	3	70	62	29	30	17	342
鴨川市	111	1	39	67	17	3	15	253
南房総市	111	0	55	43	24	30	11	274
鋸南町	10	0	32	43	2	11	3	101
他の地区								0
合 計	363	4	196	215	72	74	46	970

市町別出動件数

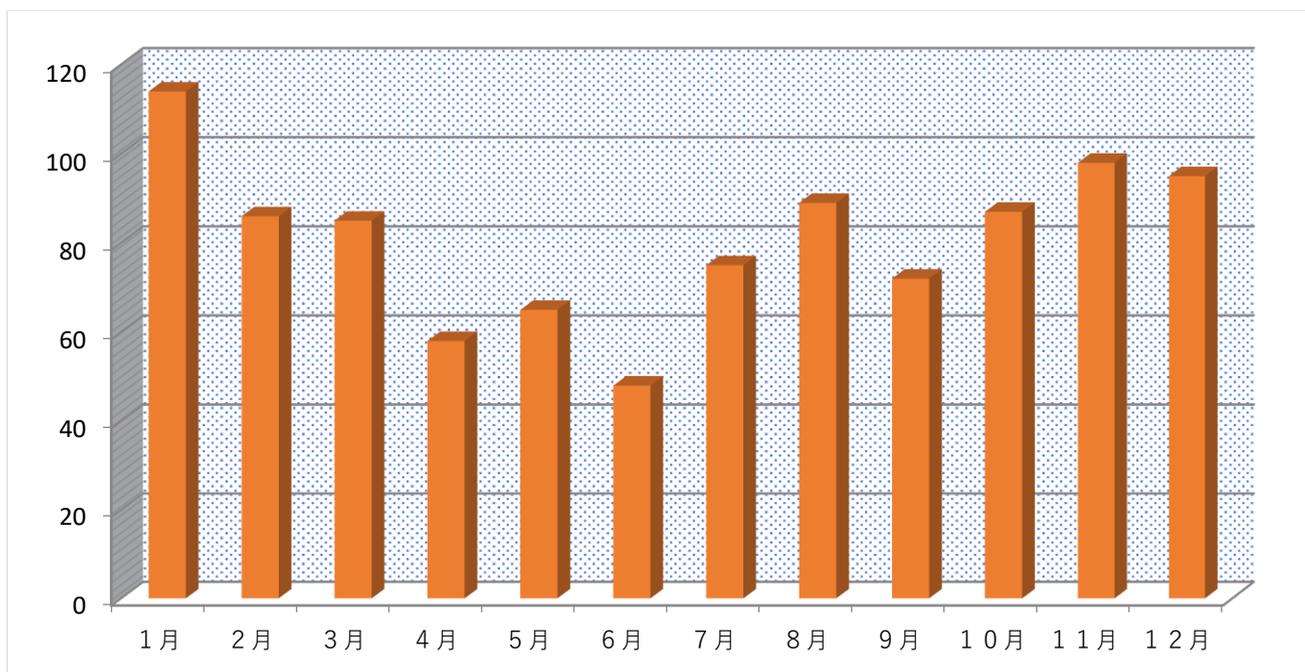


(3) 月別出動件数

(令和2年)

種別 月別	P A 連 携	救 急 支 援	危 険 排 除	緊 急 確 認	D r へ り 支 援	風 水 害	そ の 他	合 計
1月	51	20	11	19	8		5	114
2月	40	17	4	13	8		4	86
3月	31	22	7	12	7	1	3	83
4月	25	9	7	5	5	1	6	58
5月	20	13	4	18	7		3	65
6月	17	13	5	9	3		1	48
7月	21	16	7	17	7	2	5	75
8月	26	30	3	21	7		2	89
9月	27	15	5	15	3		7	72
10月	33	14	3	27	5		5	87
11月	29	27	7	27	6		2	98
12月	43	19	9	13	8		3	95
合 計	363	215	72	196	74	4	46	970

月別出動件数

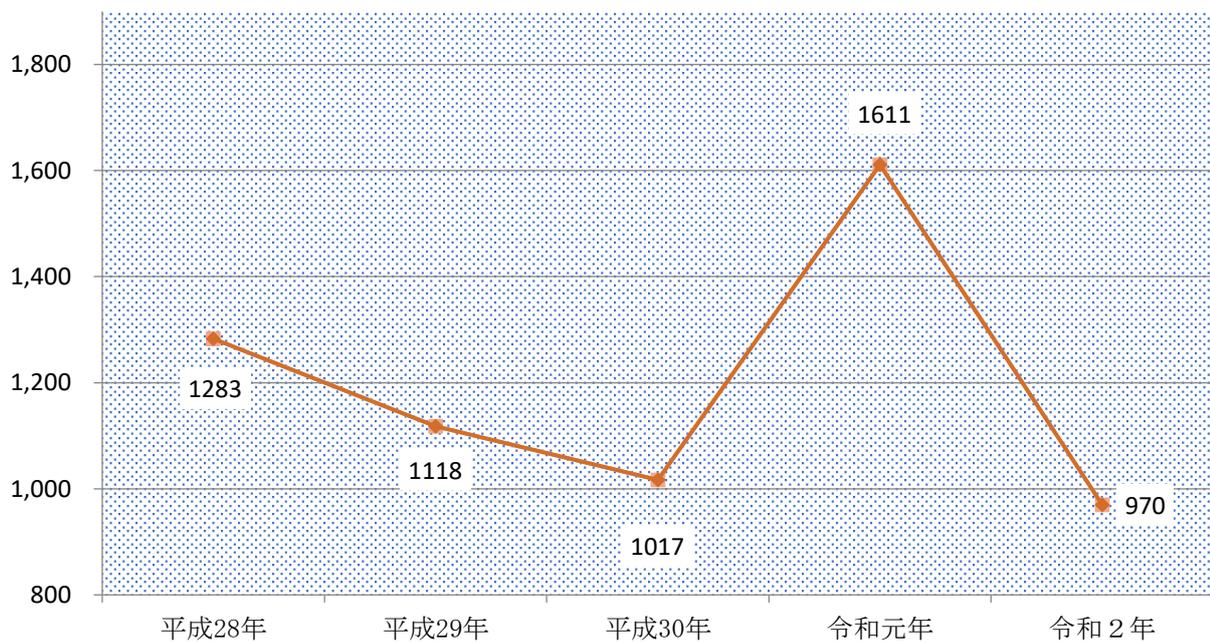


(4) 過去5年間の出動件数

(令和2年)

事故種別 年		P A 連 携	救 急 支 援	危 険 排 除	緊 急 確 認	D r へ り 支 援	風 水 害	そ の 他	合 計
平成28年	出動件数	530	339	76	115	114	51	58	1,283
平成29年	出動件数	430	234	109	165	105	27	48	1,118
平成30年	出動件数	375	187	137	122	100	48	48	1,017
令和元年	出動件数	481	237	140	262	103	322	66	1,611
令和2年	出動件数	363	4	196	215	72	74	46	970

出 動 件 数

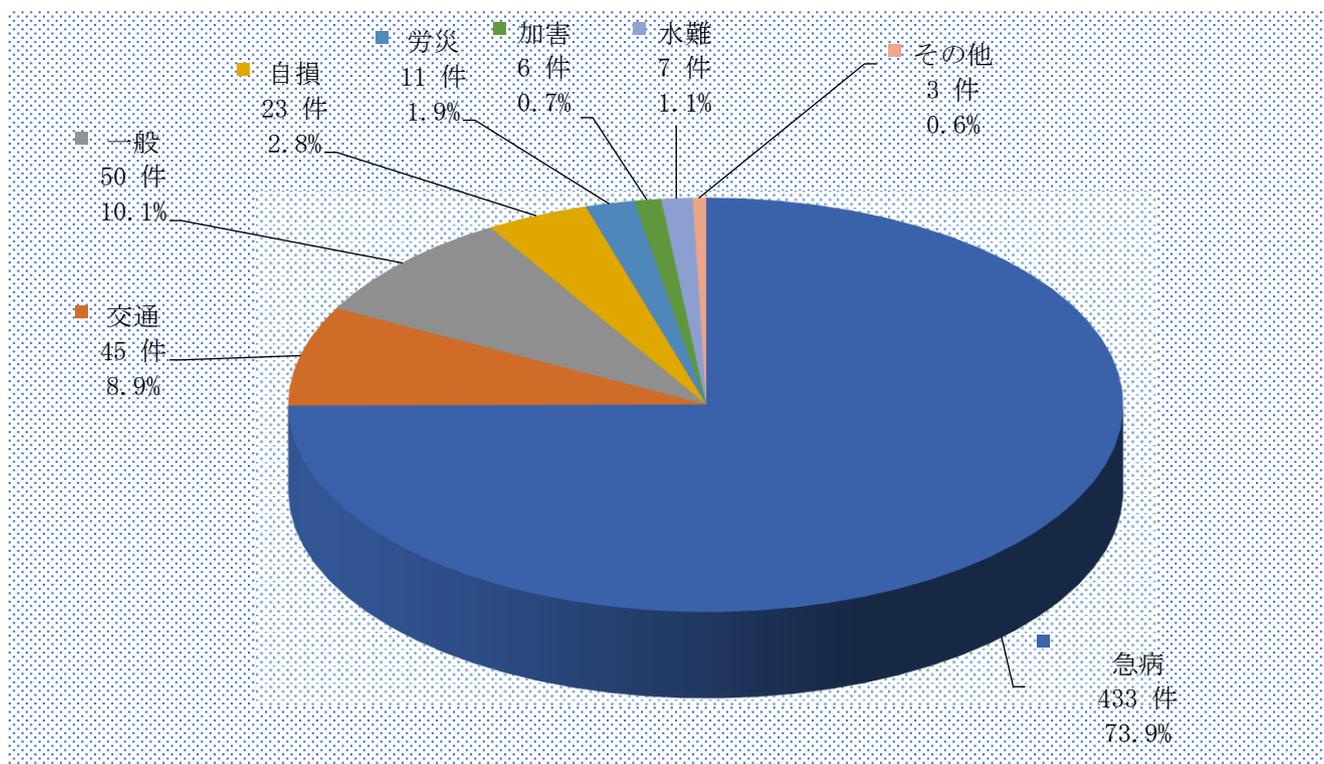


(5) 過去5年間の事故種別P A連携及び救急支援件数

(令和2年)

年		事故種別								合計
		急病	交通	一般	自損	労災	加害	水難	その他	
平成28年	P A連携	463	9	32	19	2		4	1	530
	救急支援	174	80	55	10	4	3	6	7	339
	合計	637	89	87	29	6	3	10	8	869
平成29年	P A連携	367	16	32	9	3	1		2	430
	救急支援	84	81	38	9	7	8	2	5	234
	合計	451	97	70	18	10	9	2	7	664
平成30年	P A連携	322	12	17	16	2		5	1	375
	救急支援	78	55	35	3	9	4	2	1	187
	合計	400	67	52	19	11	4	7	2	562
令和元年	P A連携	402	12	34	16	11	2	2	2	481
	救急支援	127	52	39	5	3	3	6	2	237
	合計	529	64	73	21	14	5	8	4	718
令和2年	P A連携	317	5	16	16	8		1		363
	救急支援	116	40	34	7	3	6	6	3	215
	合計	433	45	50	23	11	6	7	3	578

令和2年事故種別P A連携及び救急支援件数



令和2年版 消防年報

令和3年6月発行

編集発行 安房郡市消防本部 総務課

〒294-0045 千葉県館山市北条686番地1
TEL 0470-22-0119 (代表)
TEL 0470-22-2902 (総務課直通)
FAX 0470-22-6562